



★
ま
★
り
★

潜入捜査!

完全版

も
ん
な
し
の
ム

原作片桐人月
作画松山はやて

奥
を
突
か
れ
る
た
び
に
...
声
出
ち
ゃ
う!

げ
な
い
で
っ
...
続・女体化で
エッチ
検診

僕は守谷誠
もりやまこと

防犯強化月間、空き巣に警戒を
皆の譲り合いの心で交通安全を

おい
マコちゃん
坂木さんが
捜してたぞー

こっに見えても
警察官です！

もーマコちゃんは
やめて下さいよ!!

ははは
ワリイワリイ
チビちゃん

チビも
やめて
下さい

ポ
ン

あ

坂木さんが
俺に何の用
ですか？

さあ？
見かけたら
来るように
言ってくれって

ふーん…

何だろ

Qo。



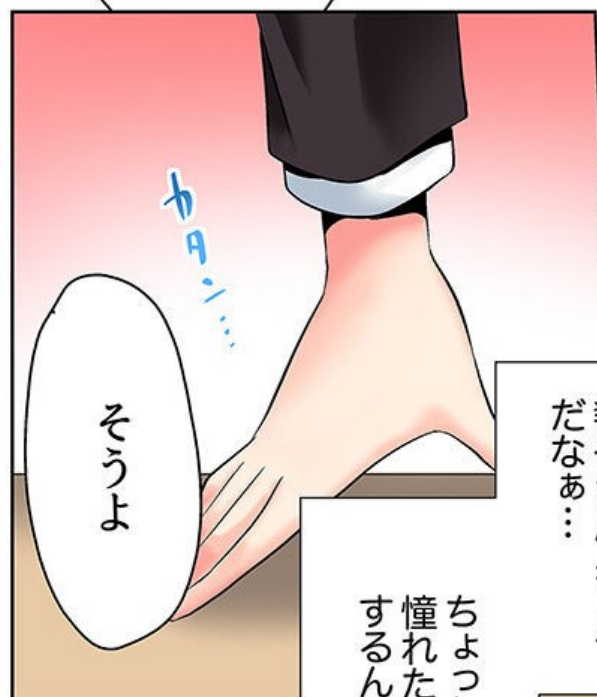
大きい...



刑事課の偉い人が俺みたいな新入りに何の用だろう...

キンチョーするなあ...

さ...坂木さん...それで僕に用って何ですか...?



カ...

そうよ

お俺にしか出来ない事...!?

は...響子さんキレイだなあ...

ちよつと憧れたりするんだ

ちよつと君にしか出来ない仕事を頼みたいの

ずいっ

解ってるでしょ
誠くん…

君が何故
呼ばれたのか…

え…
な…何でって…

何ですか？

私最近
欲求不満なのよ

はい!
はい!?

君のこの
可愛いモノ
私に頂戴？

ぬぎっ

かっ
かっ
かっ

かっ
かっ
かっ



そそんな事
されたら誰だって...

元気になってる
じゃない
ダメですなんて
ウソつきね♡

あは♡

おろろ



ずる...

ほま

へた

へた

へた



誰だって
...何?

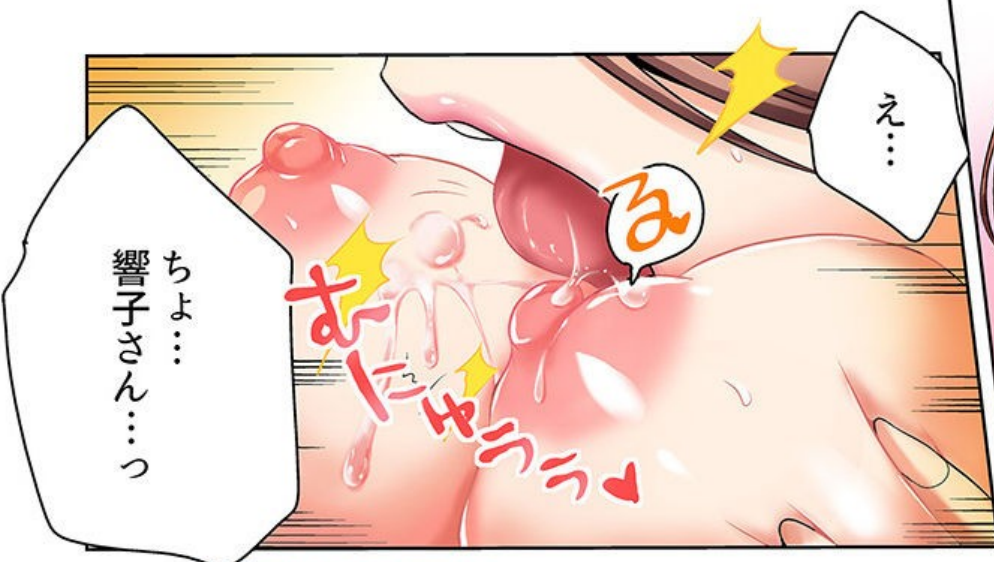
ひや...
そ...



響子さんの
口が俺の...

う...う...

やん



ちよ…
響子さん…っ

え…

あ…
あ…
あ…



もう立って
られないの？
かわいっ♡



あ

うあ

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡



あ…
きよ…
さん…

も…
出ちやう…

も…

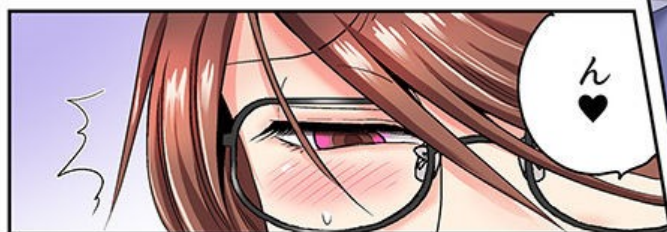
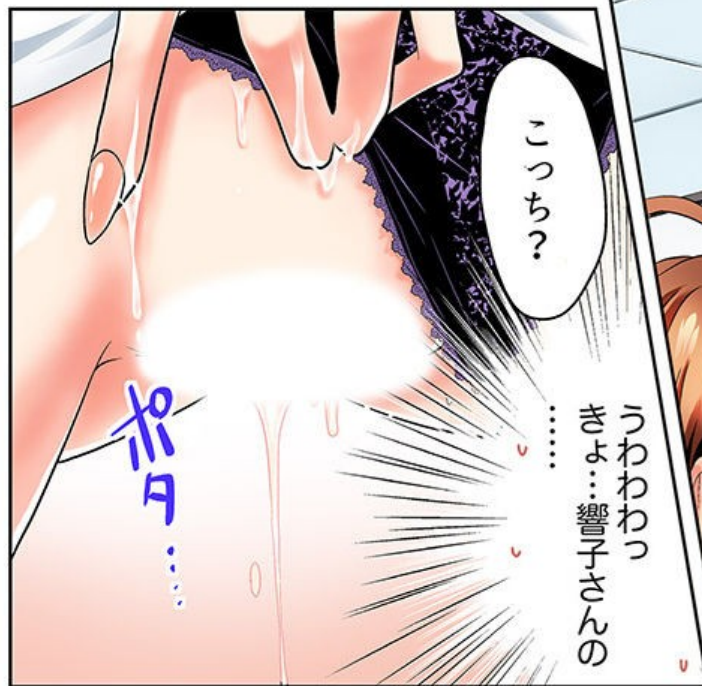


どっちで
出したい…？

あ…

ん♡

あ…





あ♡

ああ…
憧れの響子さんと
ついに僕の…



—くん
誠くん!?



私の話
聞いてた?

は…
はいっ!!
もちろん!!

そう
なら良かった
君にしか
頼めないのよ♡

しまった
つい妄想を
……



え





うあああ
やっと忘れ
かけてたのにー

この薬の色…
イヤな記憶が
よみがえる…

学生の頃の
あの…



せ…潜入捜査なんて
ちよっとカッコ良い
じゃないか!!

テレビで見た
刑事みたい!!



そっだ



男らしく
なりたくて
今の仕事にも
就いたんだし

忘れよう
忘れよう

はっ



——で
ターゲツトは
こいつね

橘 竜司
若いけど
潜入先の組織の
幹部よ



署の科学班の
天才が作った
らしいんだけど
それを飲むと
相手を油断
させやすく
なるそうよ？



今夜こいつと
会ってきて
ほしいの
はあ…

なんか
本格的な話に
なってきた…



あ
か…体に
悪いとか
ないですか？

副作用？
大丈夫だと
思うわ



うわ…？
目が回る…

誠くんなら
大丈夫ですって
言ってたのよ

え…
なに…？



じゃあ
大丈夫か…

その薬を
作った人が

でもこれで
上手くやれたら
響子さんの
距離が…♡



ふんあ...

ゴッ

あー

ああ...

わ...

なんで...

俺なら
大丈夫...って...



は...



もっ
ちり

俺
どうしたんだ
...

ろ...



あれ...



イヤァァァァ

女に
なってるっ!!

よしよし
大成功だね



な...

これ知ってる
見た事ある

なんで
先輩が
ここに!?

よー
久しぶりだな誠
5年ぶり?

まま
ま...

「まさか
先輩がああ薬を？」

な...
な...

「なんで俺に
飲ませる必要が
あるんですか!？」

すごいな俺
エスパー
かな？

悪夢だ...

お前だから
飲ませる必要が
あったんだよ

え...



おお：
これは中々

ちよつ：
いきなり
何するんですか

確認だよ
今回は前より
でかくしたからな

響子さんに
聞いたる？
潜入捜査だよ

なんで
ですか!!

たっ
たっ

それと僕が
女になるのと
何の関係が：
ひゃっ

女の方が
都合が
いいからだ

あ
ひゃっ

響子さんは
面が割れてる
可能性が
あつてな

何な：
あ：
あ：
あ：

前の時より
感覚が：

お前なら
試さなくても
100%成功
するしな

そしたら
丁度お前が
いるって聞いて

そんな
理由なんです
か

あ♡

ダメ：
こ…こんなの
体がしびれて…

そんな理由だよ

変な
声出ちゃう…

ピクッ

きゃん

きゃん

ピクッ

ぞわぞわ

あに

あに



体が思い出し
ちやうよお…

はあ
…ん♡

感度が2倍に
なるように
サービスしといた
からな♪

そんな
サービス
いりません!!

胸しか
触られて
ないのに…

あ♡

あ♡

きゅん♡

ダメ…もう
体に力が
入らな…

あ

ぞろぞろ

びん

びん



さて
下はどうなってる
かな

わあっ

なんだよもう
ビチヨビチヨ
じゃん

おー

おろろろ

おろろろ



さすが
慣れてるな!!

そんなの
ホメられても
嬉しくないです

はあ あっ

びん…

びん

びん

あ♡

あ♡

あ♡



うう…
やっぱり
股も女の子に
なってる…



さすが俺だな
ばっちり女に
なってるぜ

ひ
広げないで
くださいよっ…



どーよ
思い出すだろ？

思い出したく
ないですよっ



またまた
そんな事
言つて

ここを
こうされると
気持ち
いいだろ？

あ♡

ア…

なにコレ…
感じすぎて
こんなの…

や…やだ♡

ダメ…ツ♡
ダメエ

すぐ
イっちゃ…♡

びくびく

ビクッ



せっかく女になつたんだから
楽しめばいいだろ

イヤですよっ
戻して
くださ...
あっ



おお



喜べ誠
処女膜
再生してんぞ!

何一つ
喜ばしく
ない訳ですが?



ひえ...
ひえんはひ
...も...

久しぶりに
女の身体で
イっとけ

も...
らめ...
...♡

ひっ



完璧に
女体化できたな



カンベン
してください
よお...



また
よろしくな
誠

ええ~~~~~...

は...っ...



ここで待ってる
ように…って
言われたけど…

正直
それどころじゃ
ないんだよなあ…

山手線には
女接…



いらつ
しやい

ヤマン



あの人…

写真の
人だ…!!



あ…









ちよこっ...

あ...

あの...
ちよこっ...

ギィ...
ギィ...
ギィ...

これって
まずくない...?



男とキス
なんて
勘弁してええ

ぎゃあ
ぎゃあ
ぎゃあ

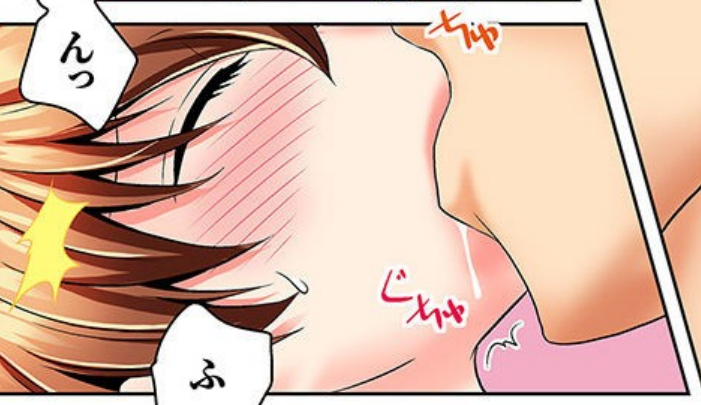
んぐっ



しゃん
しゃん
しゃん

...っ

んっ



じゅっ
じゅっ
じゅっ

ふ



ひえっ

まって
まって
まって

ぬい
ぬい
ぬい

びん
びん
びん



ヤバイ…

トロロ…

はあ…?

この人キス
めっちゃ
上手い…

ちゅちゅっ♡

ヒッ!

ひあ♡
ん♡

思った通り
胸も肌も
最高だ…



こんな事
してる場合じゃ
ないのにーっ

あ…あ
ダ…ダメ
で…

ほう

こんな…

あ



こんな
気持ちいと
何も考え
られないよお

は



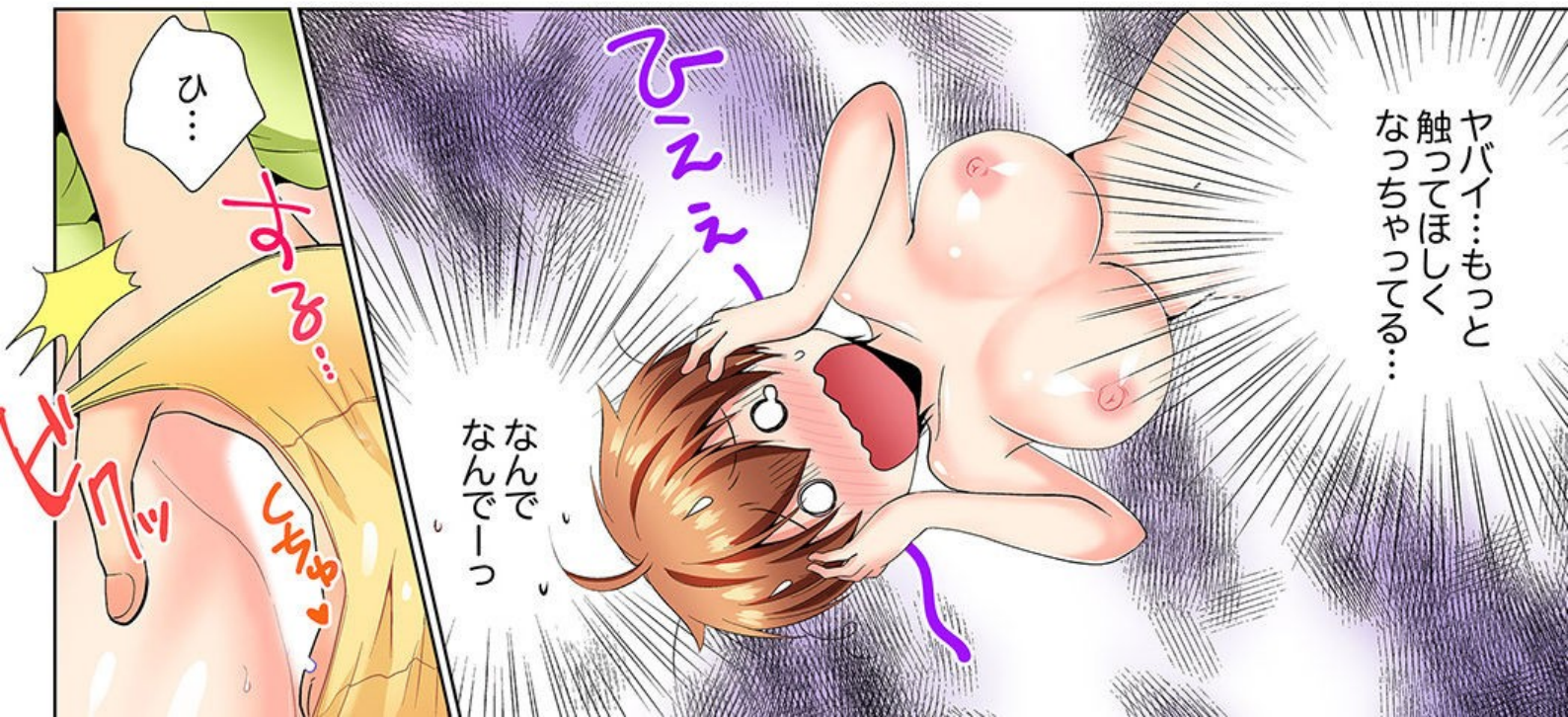
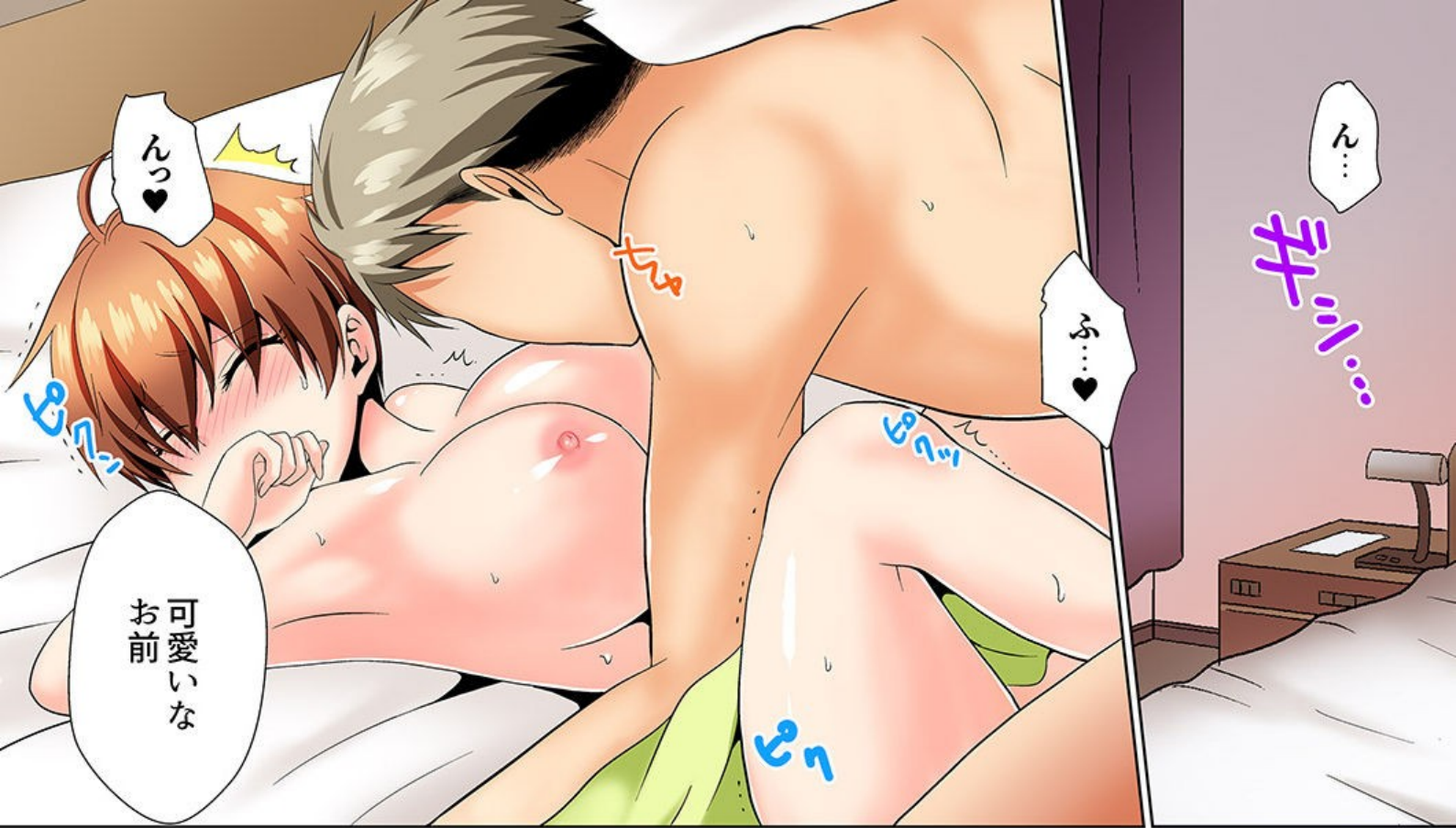
ちゅちゅっ♡

ちゅちゅっ♡

ちゅちゅっ♡

ヒッ!

ヒッ!





あ…

あ…っ

ひい…んっ♡

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ウソ…
触られた
だけで…？



!?

ずん

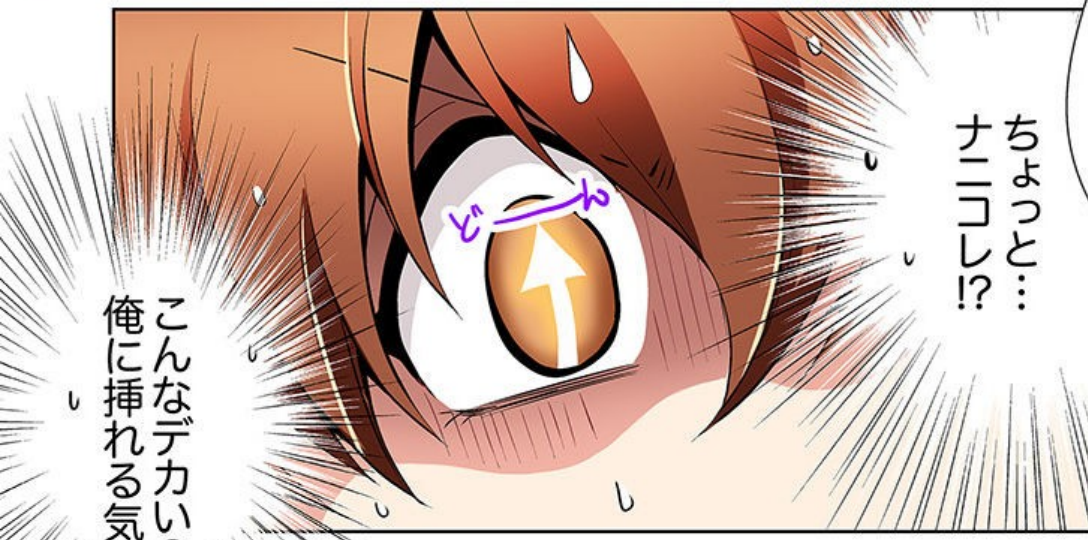
ずん



なんだもう
イっちゃまった
のか

こっちも
楽しませてくれよ

ちよっと…
ナニコレ!?

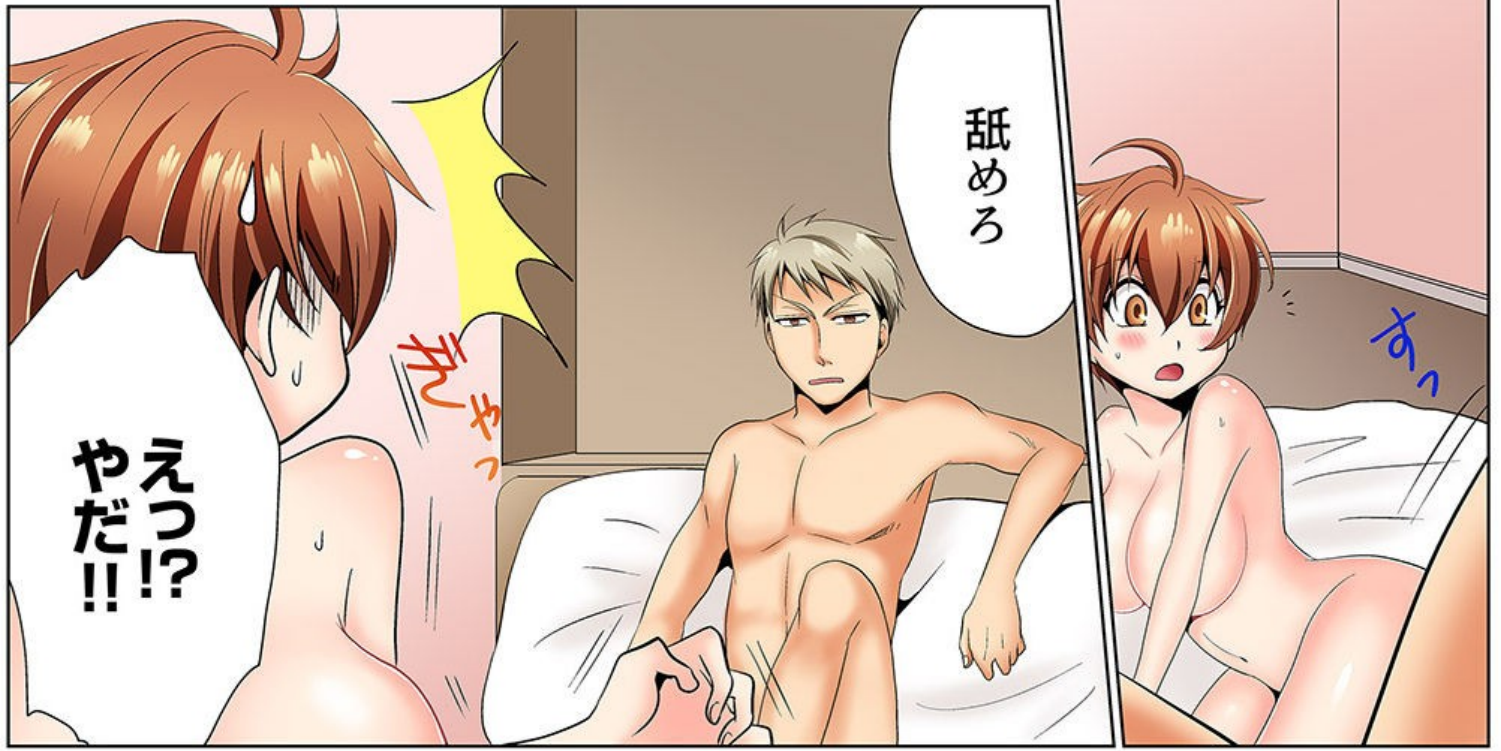


こんなデカいの
俺に挿れる気!?



はあ

はあ





…すぎ
気持ち良きんこ…

ダメだ…

おいっ

え？

はち…

うわあ

もうガマン
できねえ

くほあ

がばっ

ウソ…っ
気持ち
良すぎ…っ

あ

やば…っ

おっ

ぢゅるんん

ら…っ

ぢゅるんん

ああ♡

びん



ふう…
そろそろ
いいか…



舐められた
だけなのに

ひ…



挿れるぞ

俺の体
どうなっちゃってるの

え…
あ…

えっウソ?!



む無理
そんなの…っ

ひ…



認めたく
ないけど

んあ

や...
おなか
エグられる
みたい...

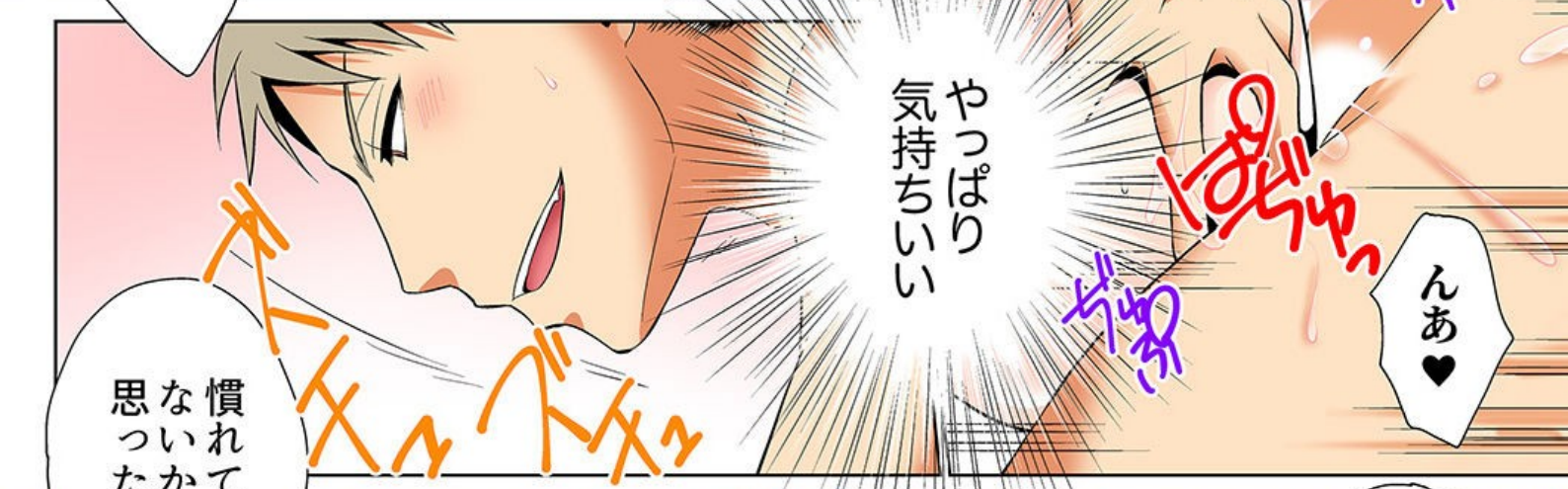
あ...

しびれる

ビクッ

ビクッ

ビクッ



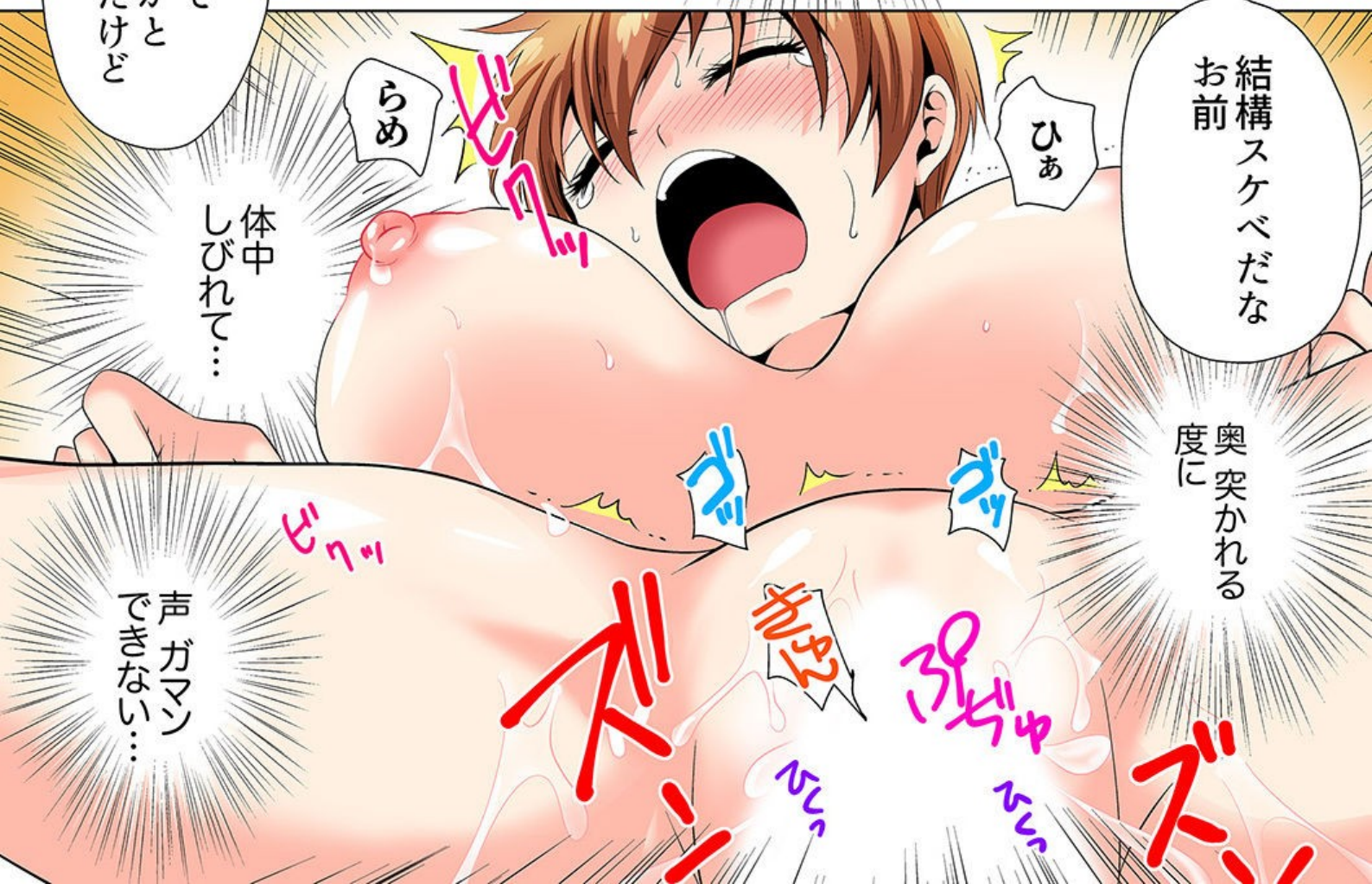
やっほり
気持ちいい

んあ♥

慣れて
ないかと
思ったけど

ビクッ

ビクッ



結構
スケベだな
お前

ひあ

らめ

体中
しびれて...

奥
突かれる
度に

声ガマン
できない...

ビクッ

ズン

ビクッ

ズン

ズン

ビクッ





お前
俺んトコ
来いや

あ...あの...



よう
起きたか



は？



詳しくは
言えねエけど
俺はある事務所
住み込みで働いてる

そこで
俺と暮らそう



いやあの
先輩の事だ
最初から
これが狙い...

※
相変わらず
ヒデエ!!

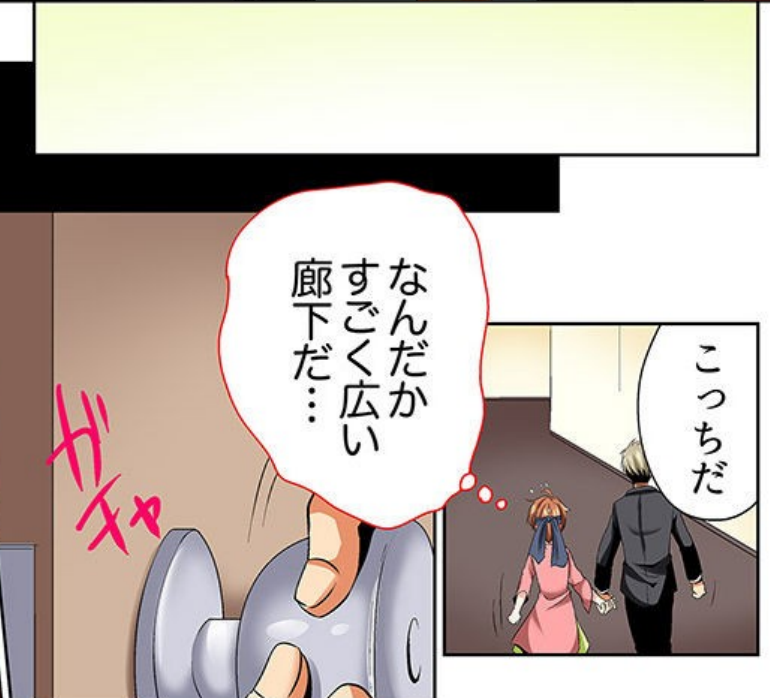


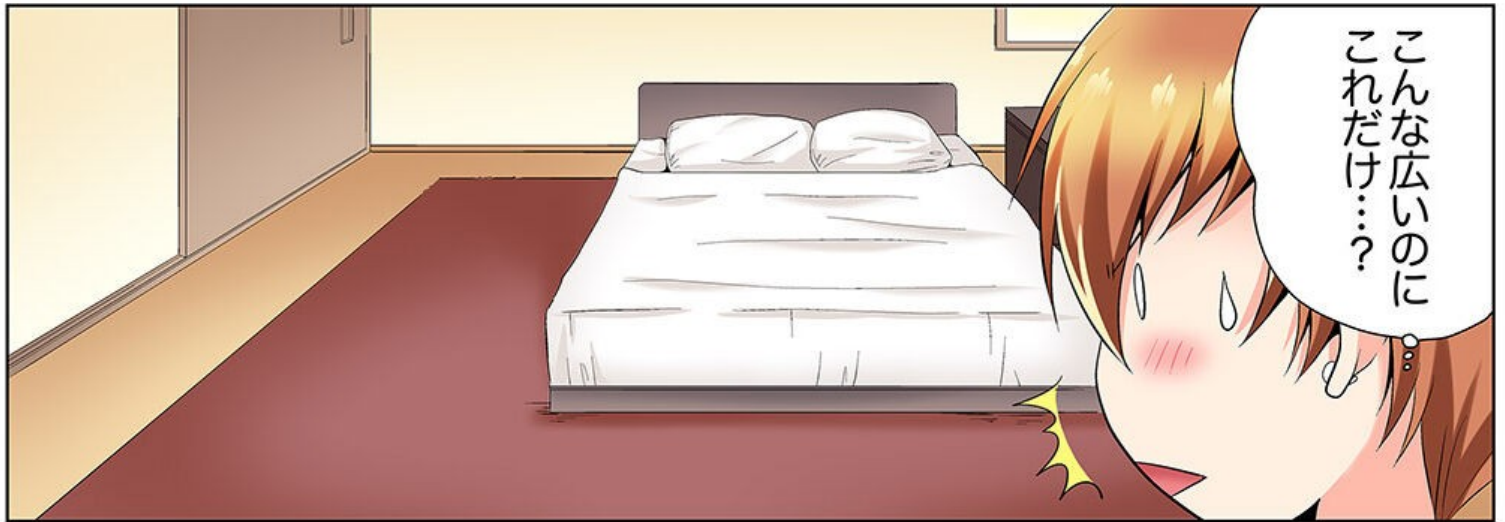
は...

図らずとも
潜入成功
...!?

はあ...

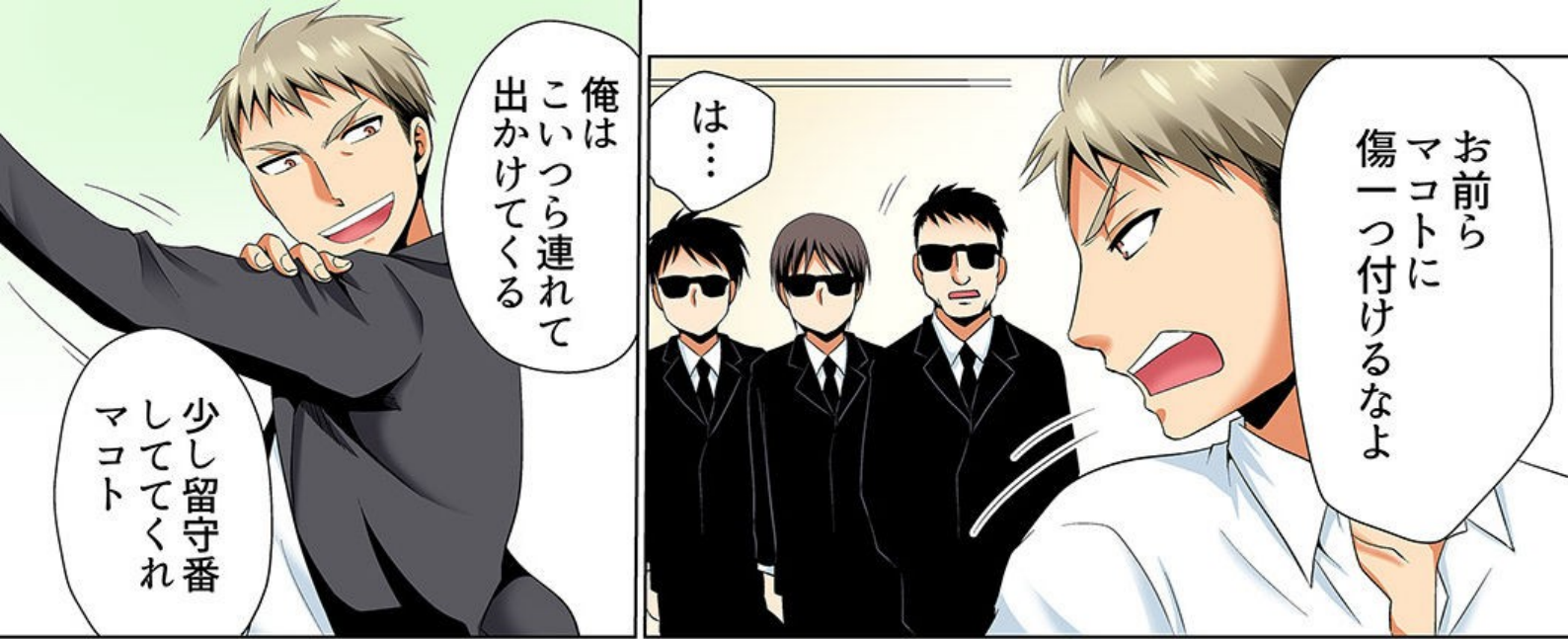














ん

さっきの余韻で
まだ体が
敏感だ…



あの竜司って人
…無茶苦茶
だけど…

やんや…

セックスは丁寧で
上手かったなあ…

あり…

たっ
たっ



うわあ…
すべすべだあ…



女の子と
した事も
ないのに

また
女になっちゃう
なんて…

ん…

っ…

ん



まだ濡れてる...

ん...

すご...熱くてぬるぬるしてる...



あ...指入る...

あ...ダメ...指止まん...



んっ♡

ふ

びん...

あ...あ...



ていうか
なんて潜入の
させ方なんですか

このイヤリング
マイクに
なってたのか…

上手い事
入り込めたみたいで
何よりだな



骨伝導の
マイクだから俺の声は
お前にしか聞こえない

人の話
聞いて
くださいよ

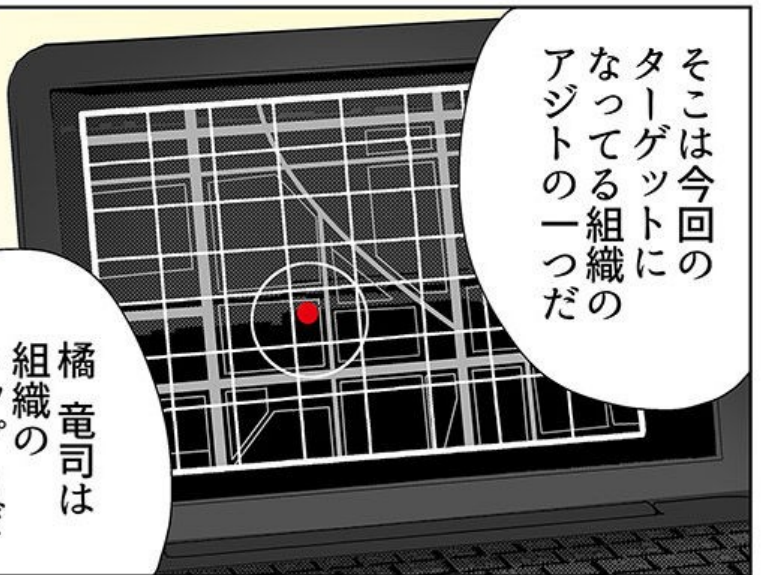


え…
は…はい…

チャンスがあつたら
報告しろ

これが
最初の任務だ

そのアジトの
間取りの詳細を
覚えてこい



そこは今回の
ターゲットに
なってる組織の
アジトの一つだ

橘竜司は
組織の
トップ2だ



トップ2…

大体の場所は
GPSで
把握した

間取りって
言っても
部屋数少ない
ですよここ…

ガチャ

あんまり喋るなよ
監視カメラあったら
まずいだろうが

えっ

カ：カメラ
っぽいものは
特にないと思います
けど…

そんな解り易く
ある訳ないだろ

隠しカメラに
気をつける

隠しカメラ…

お前あいつに
気に入られた
みたいだし

まあ
がんばれや

ちよ…
先輩？

えっ

か…

隠し…カメラ…
って…



忘れよう…

はあ…



誰かに
見られたかも
しれない…？

じゃあ
もしかして
さっきのオナニー



思ってたより
ちゃんとした
台所がある…



それより
間取りを
覚えなきゃ…



応接室以外は
マンシヨン
みたい…



うわー
俺の部屋より
広いぞ
この風呂

トイレカギ





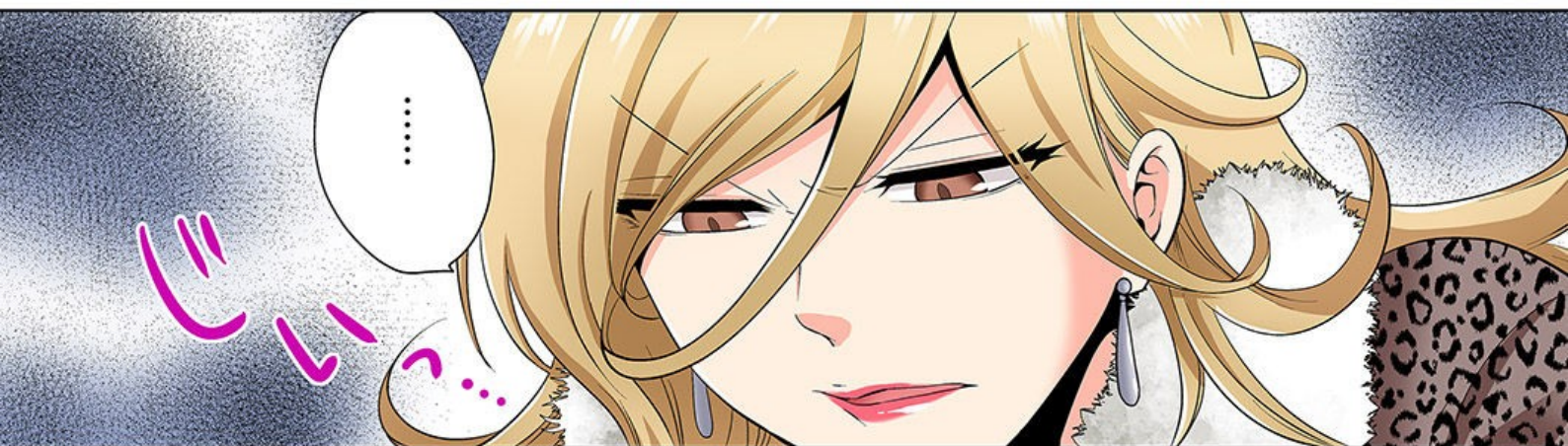


ボ...僕は誠...

え...
あ...
あ...

あ...
あ...
あ...
誰?

竜司さんの...
友人...です...



...



わっ



は?

竜司に
そう言えって
言われたの?



あなた...

...
竜司の彼女!?



竜司がここに
他人を連れて
くる訳ないわ

ち…違い
ますよう

そりゃ彼女に
したいっは
言われたけど…

俺は男だし

沙希の家に
彼女を連れてくるとは
いい度胸ね…

どうなるか
思い知らせて
あげる…

お約束の
聞いてない!

ワンコ!!

はいっ
沙希様

この娘に
アレを

んぐっ?

へ…?

?アレ…

え…
何…?

カプセル…?



んん…っ

声を出すな

飲んで
死にはしない
ちよつと体に力が
入らなくなるだけだ

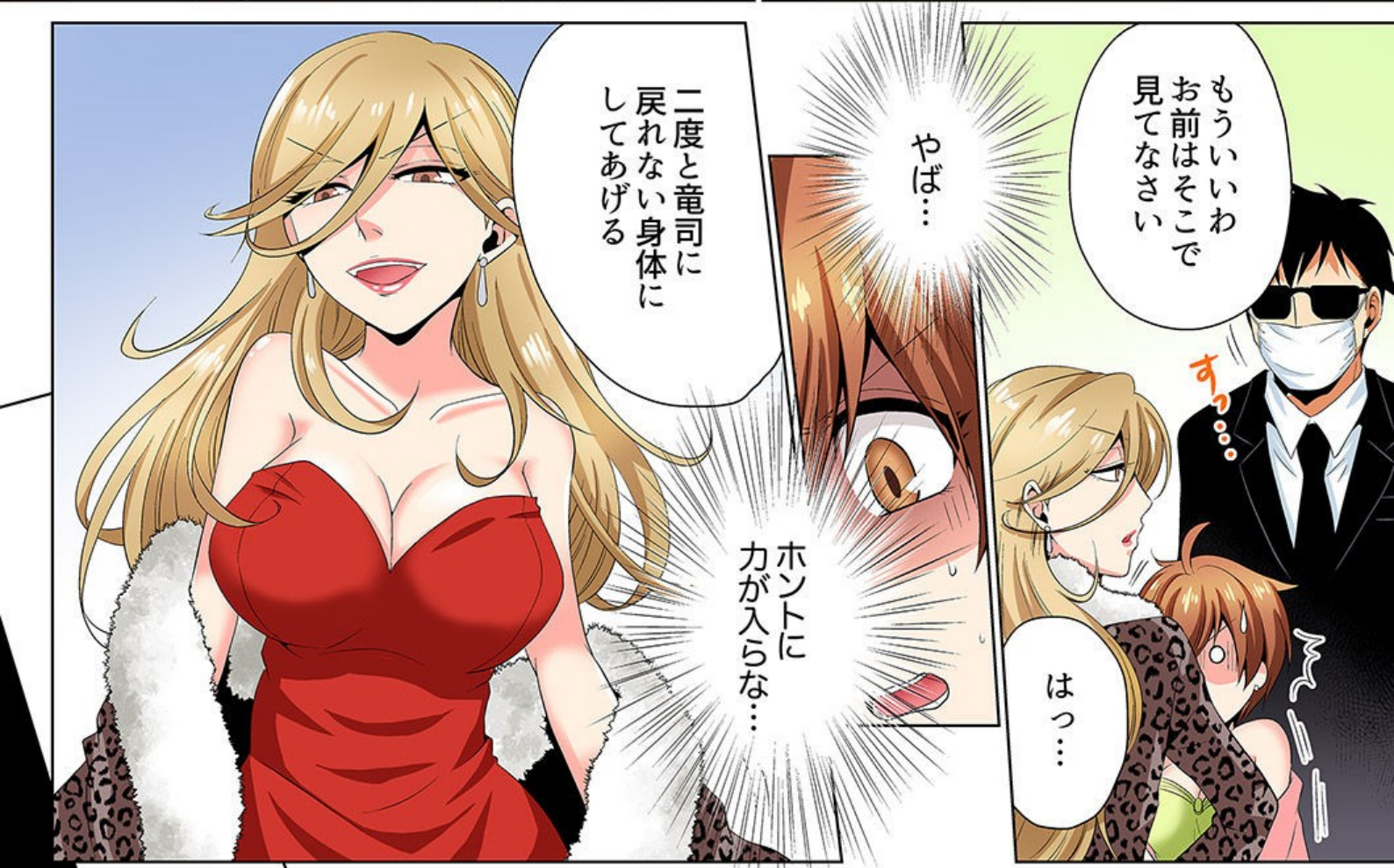
は？

充分
ヤバイんです
けど!?

ギーン?

言う事聞いといた
方がいいわよ

この男
キレると
ヤバイから



もういいわ
お前はそこで
見てなさい

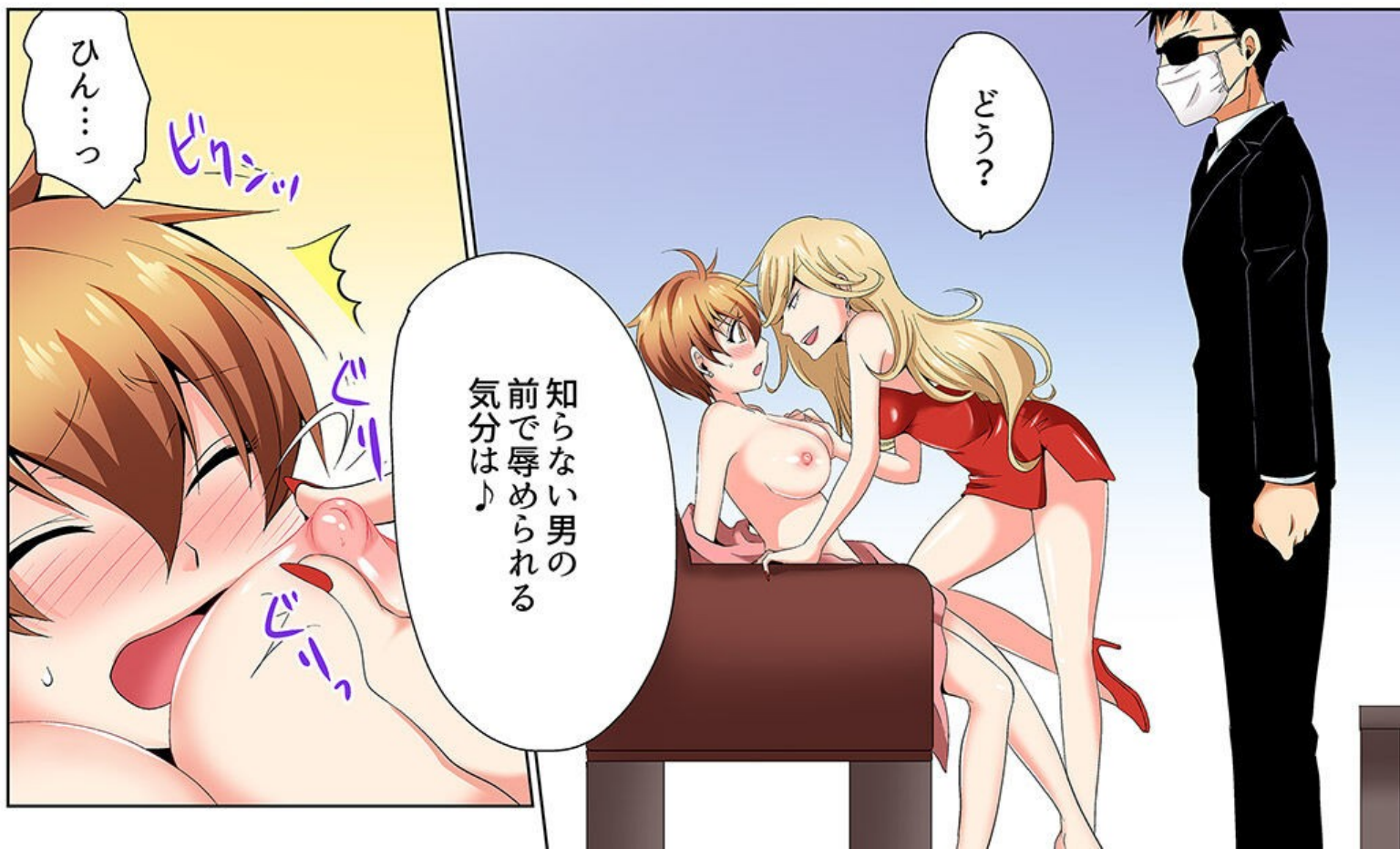
やば…

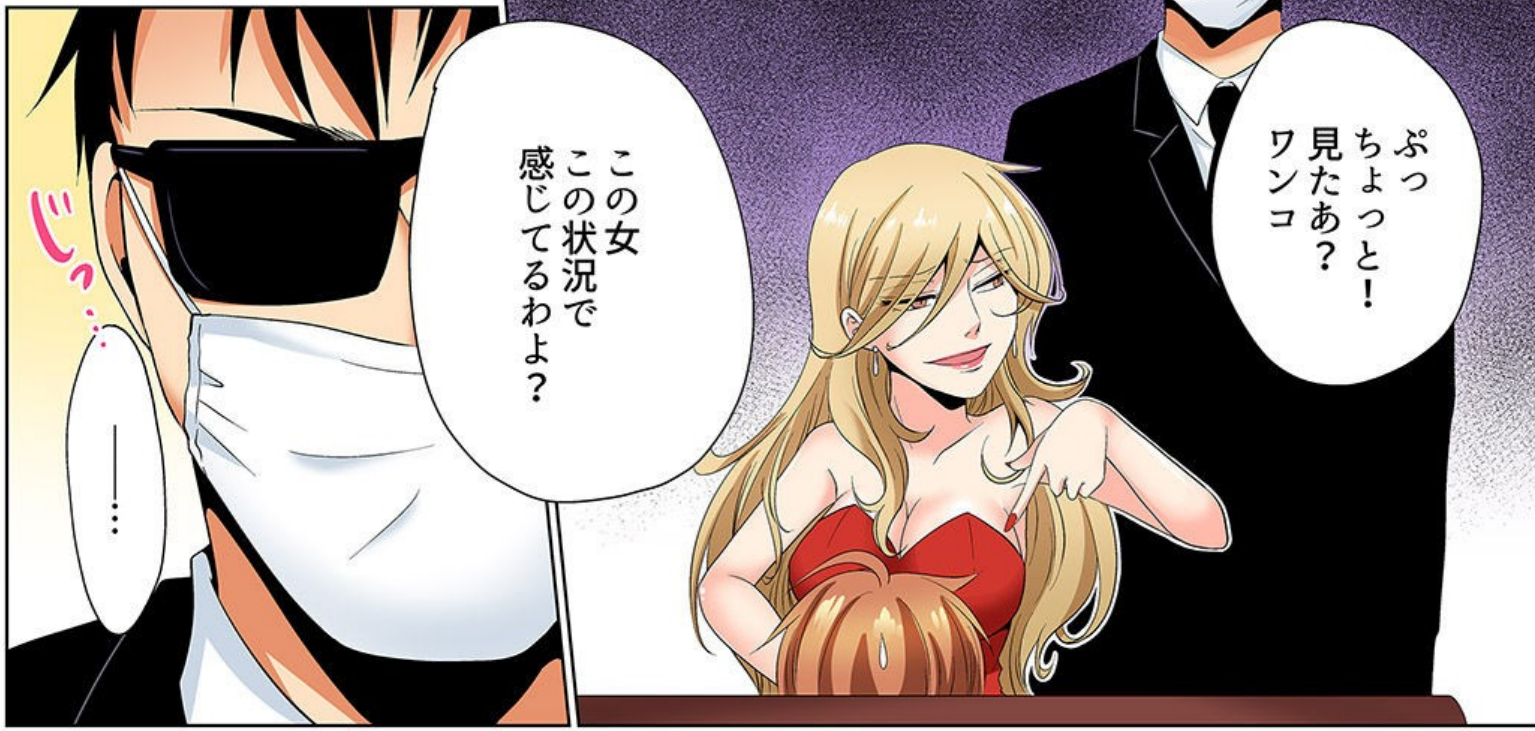
二度と竜司に
戻れない身体に
してあげる

ホントに
力が入らな…

はっ…









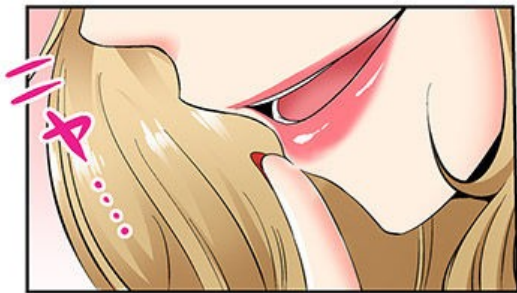
やだあ
この子

もう
ビチヨビチヨ
じゃない

とんだ
ヘンタイ娘ね

…あ

そ…
そんな…



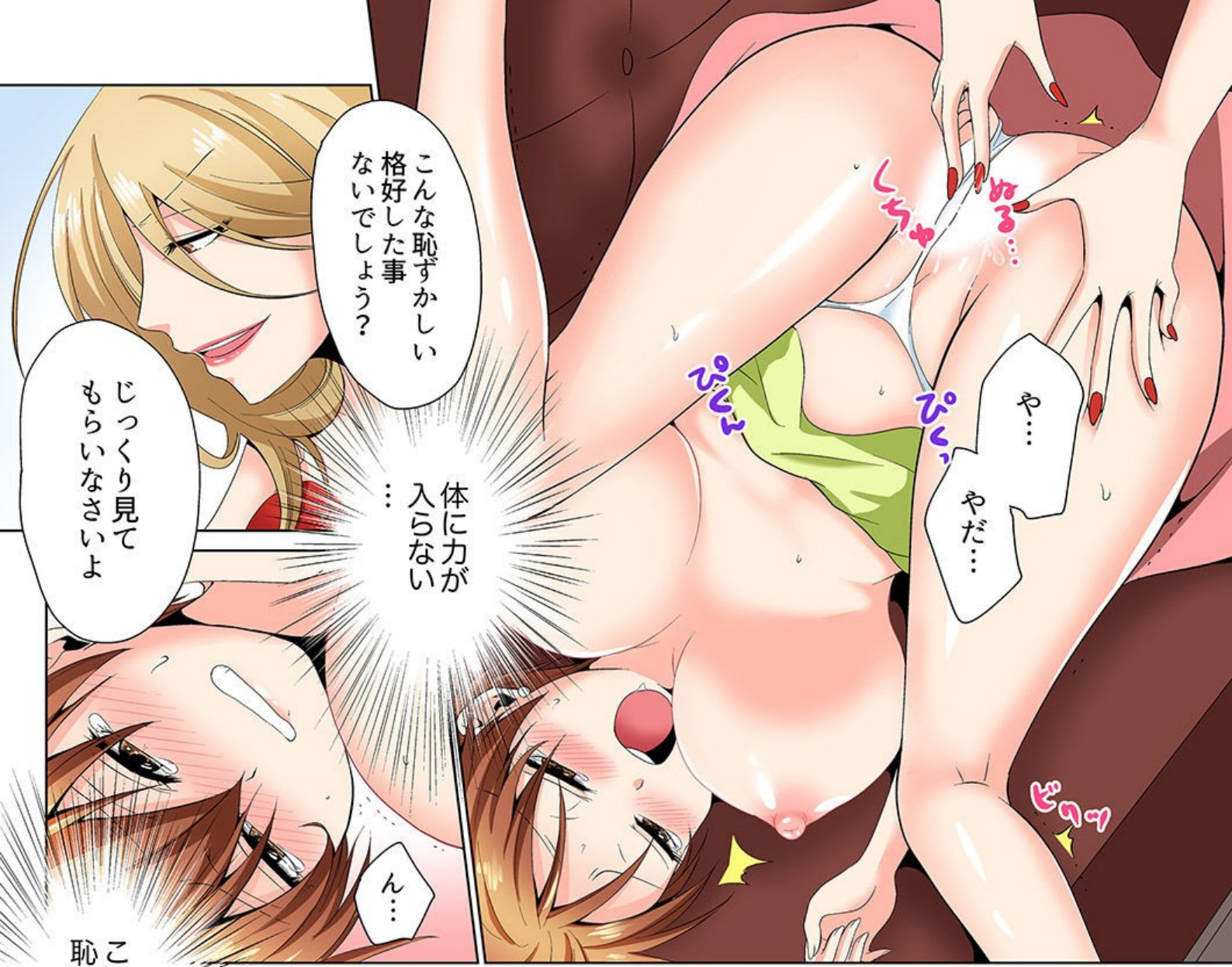
あなた童貞
だったよね？

はっ

しっかり見て
あげなさい

最後は
挿れさせて
あげるから





こんな恥ずかしい格好でした事がないでしょう?

じっくり見てもらいなさいよ

体に力が入らない

や...

やだ...

びゅっ

びゅっ

どわっ

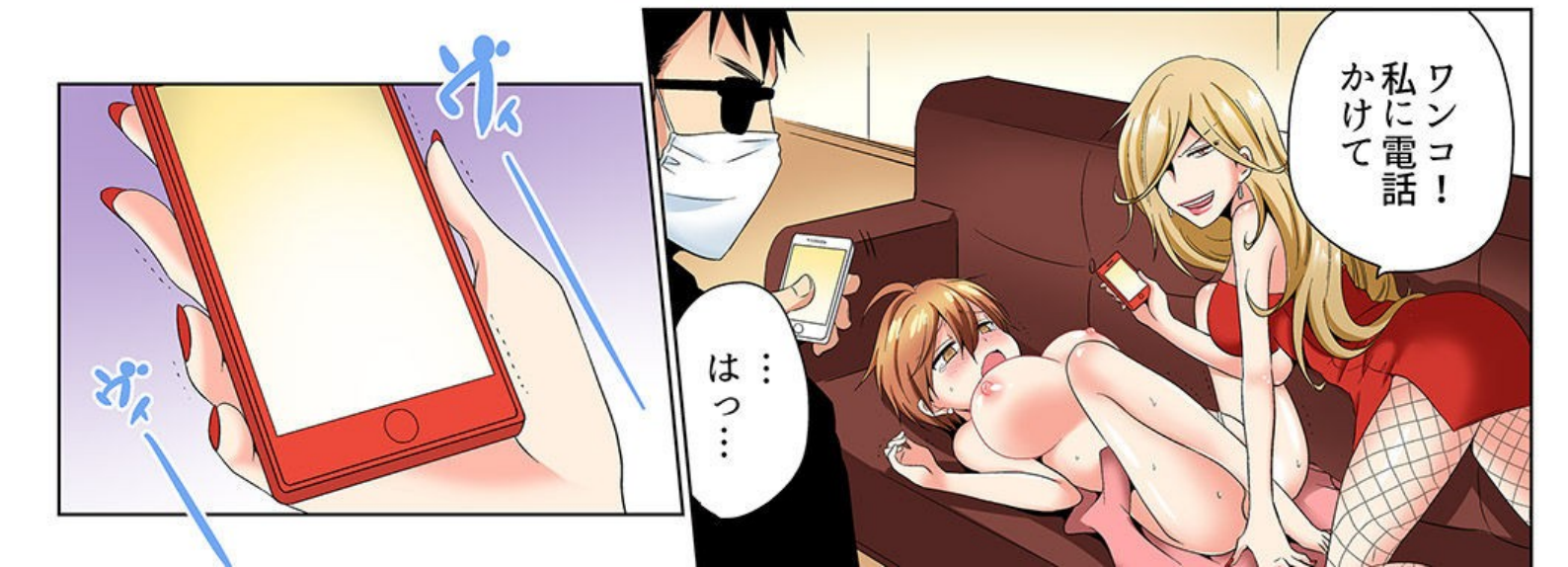
ん...

こんな...
恥ずかしい...



...ふふ...

アッ



ワンコ!
私に電話かけて

はっ...

びゅ

びゅ



何がマンしてる訳？

こんなので感じる淫乱のクセに

物欲しそうにパクパクしてるわよ

いや…っ
み…見ない…で…っ

ぬちゃあ…

ほく

ほく



ら…らめ
そ…

イッ…♡

どわまっ…

びるるる



いいじゃないもつとよく見てもらいなさい

ひあっ♡
ああっ

ビクン



ああ…

ガッ

ガッ



はっ

ワンコ
とめて

…



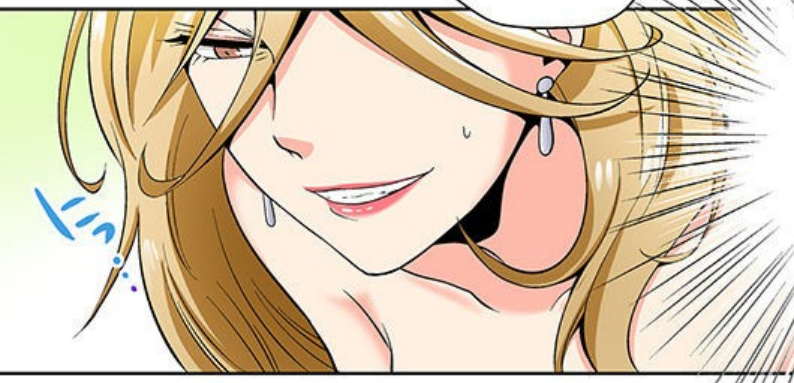
こんな事で許されると思わないですよ？



ダメよ
アナタに絶頂は許さない



もう一度かけなさい



じりされて敏感になってる...

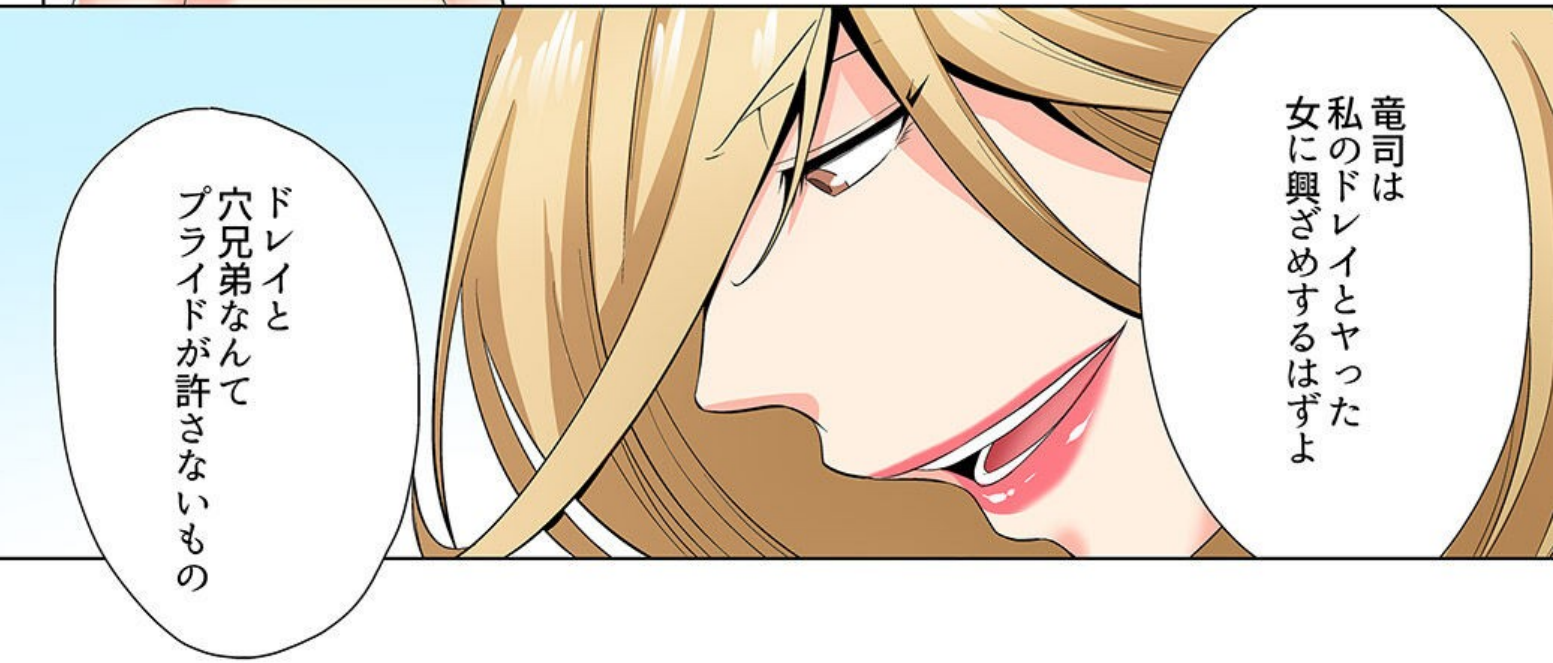
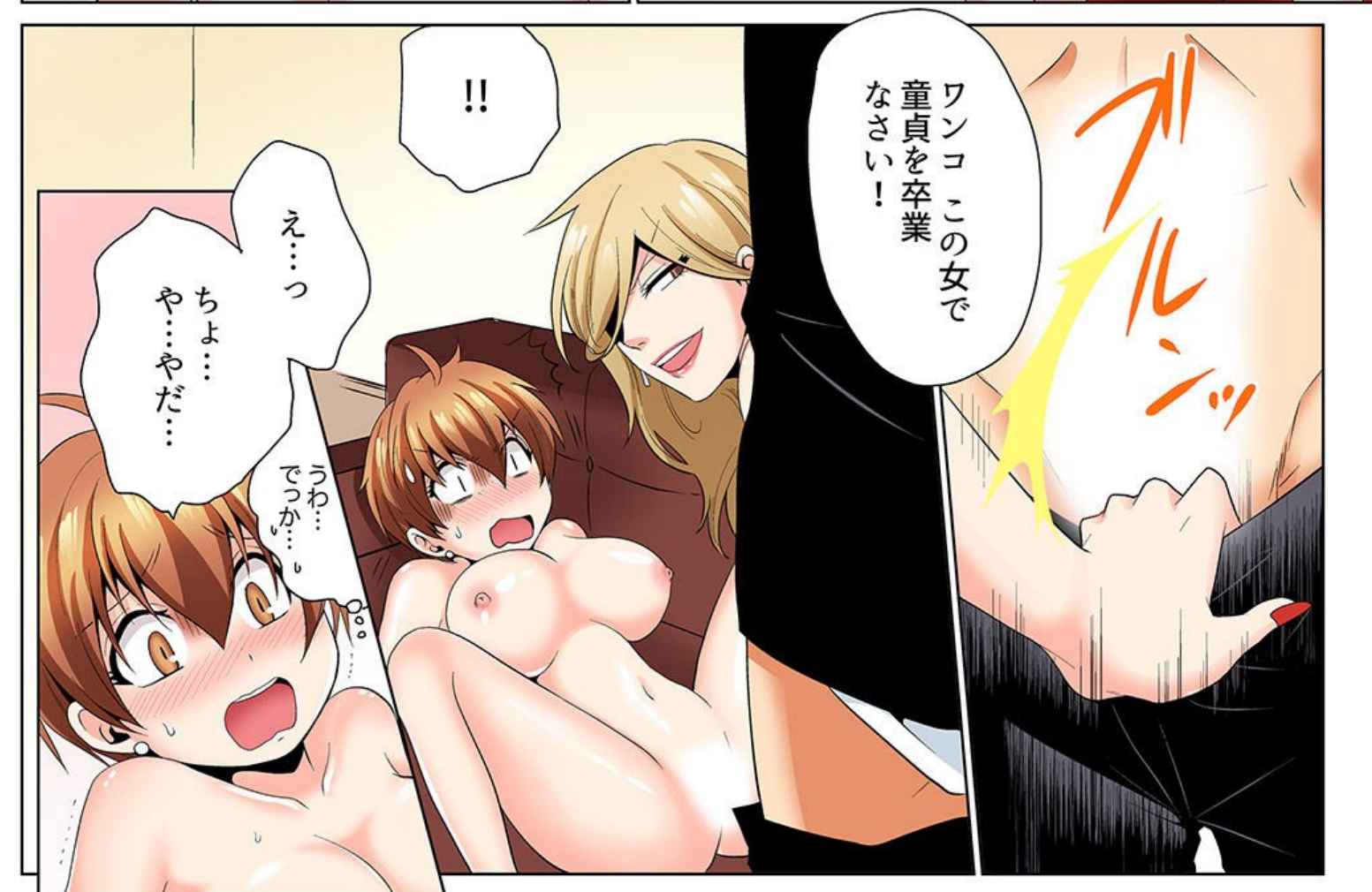


...あ

あ♡



あっ♡あ
や...





ワンコの童貞も
捨てられて

竜司も目が
覚めて一石二鳥ね

やだやだ
やめてよお

や...

あはっ
ぐいっ

あはっ

あはっ

あはっ...



さあ
挿れてやり
なさいな

気持ちいいのは
好きだけど

や...

イヤーツ

ホラ
ここよ

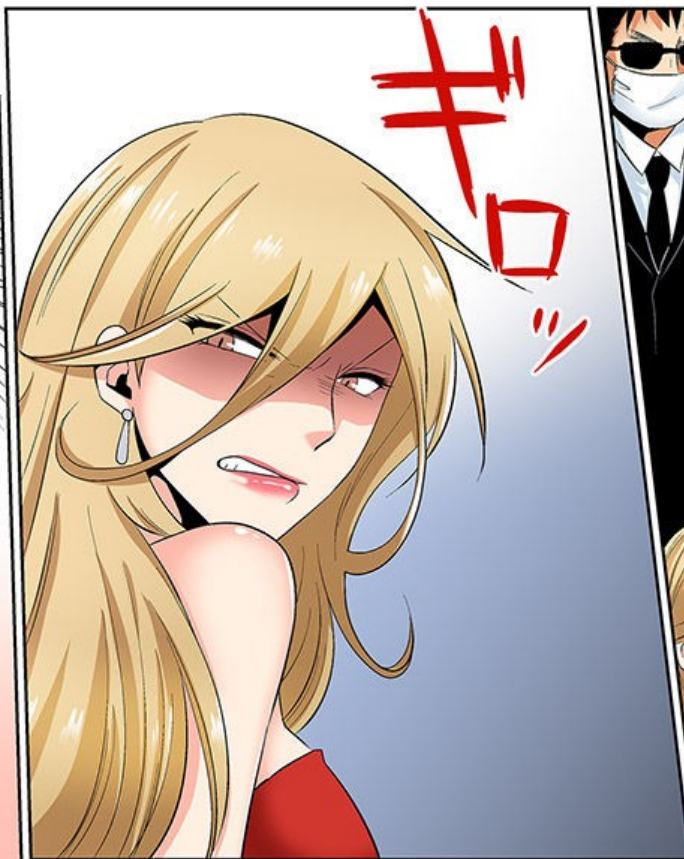
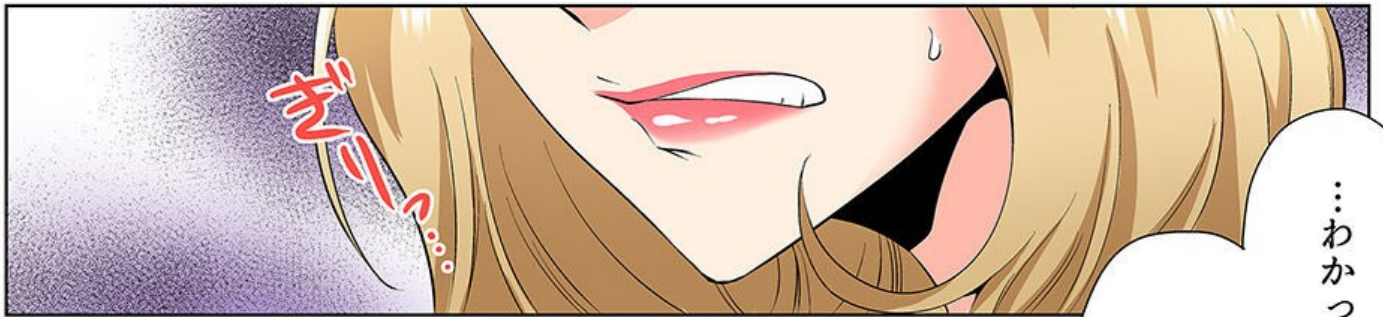
ぶるぶる

ぶるぶる

ぎん

こんなのは
イヤだっ!!







竜司…

…今の人は…？



…うちのボスだ

え!?



え…ボスが女の人なの？

ボスの娘さんとかじゃなく…？



俺によくちよっかい出してくるんだが…

竜司の事好きなんだと思いますけど？

全く…何のつもりなんだか…すまん…





え…ちょっと何してんの俺

ゆる

ちや

ん…

自分からこんな…



男相手なのに…

ちや

ちや

ふ♡

んん

ど

ど

頭で解つても体が勝手に…



竜司…

お…僕…ヘンなの体が

でも体が熱くてガマンできない…

どうにかして…

おねがい…

誠…

ほ

ふる

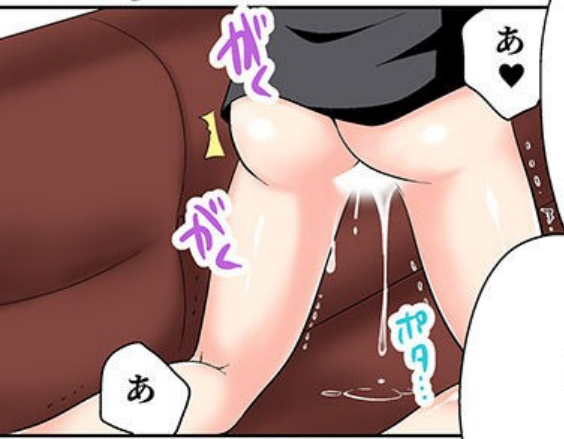
ふる



あ...
おっぱい

きもち
いい...

お前の気持ち
俺に向けさせる
つもりだけど



あ

あ

こんな
形じゃねえ



俺が
上塗りしてやる

竜司イ



くそお...
あいつら
マコトをこんな
に
しやがって...

あ



むに

あーん

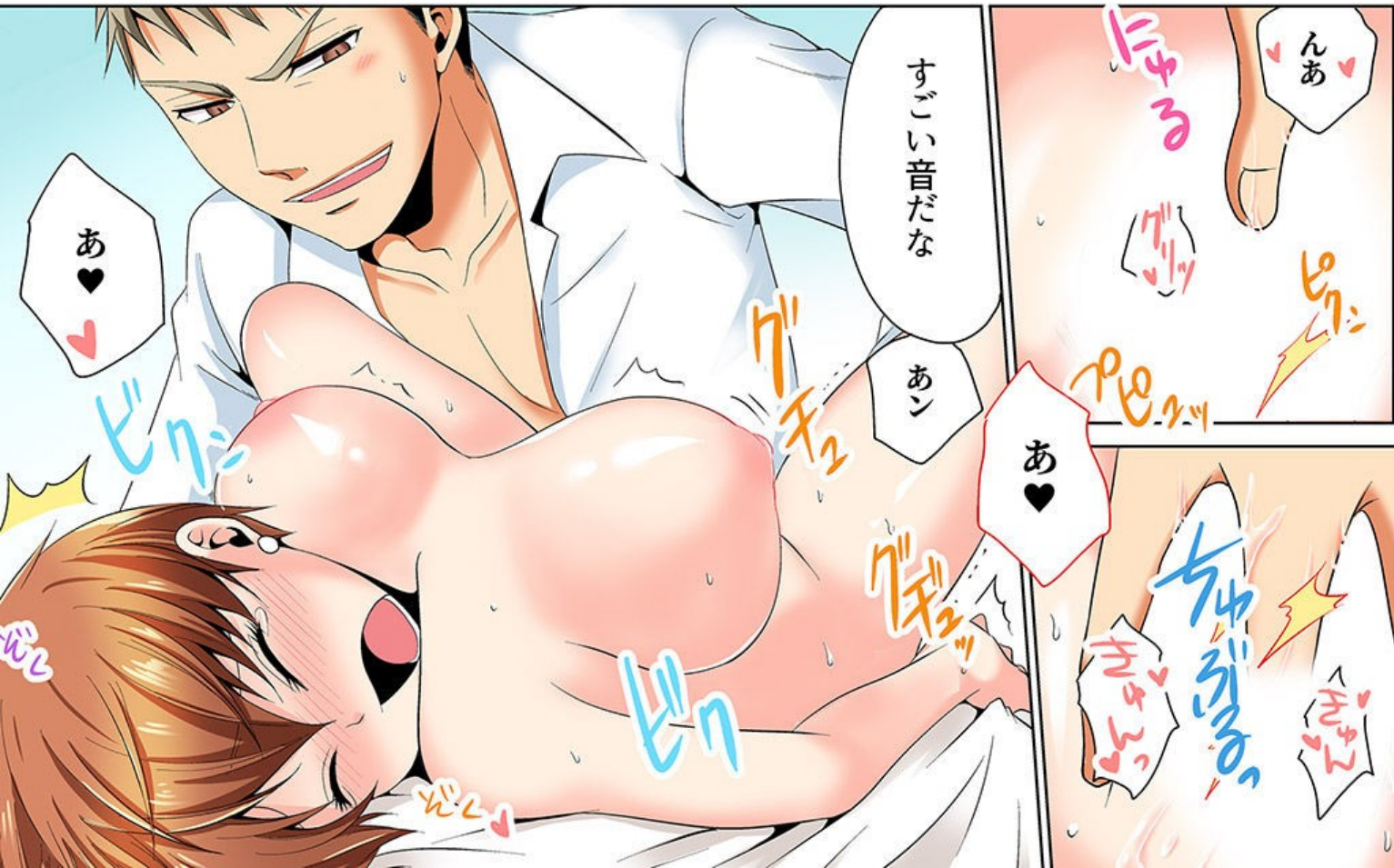


さっきの事は
忘れる

お前は
俺が守ってやる



うん…



すごい音だな

あん

あ♡

んあ♡

ギョッ♡

ギョッ♡



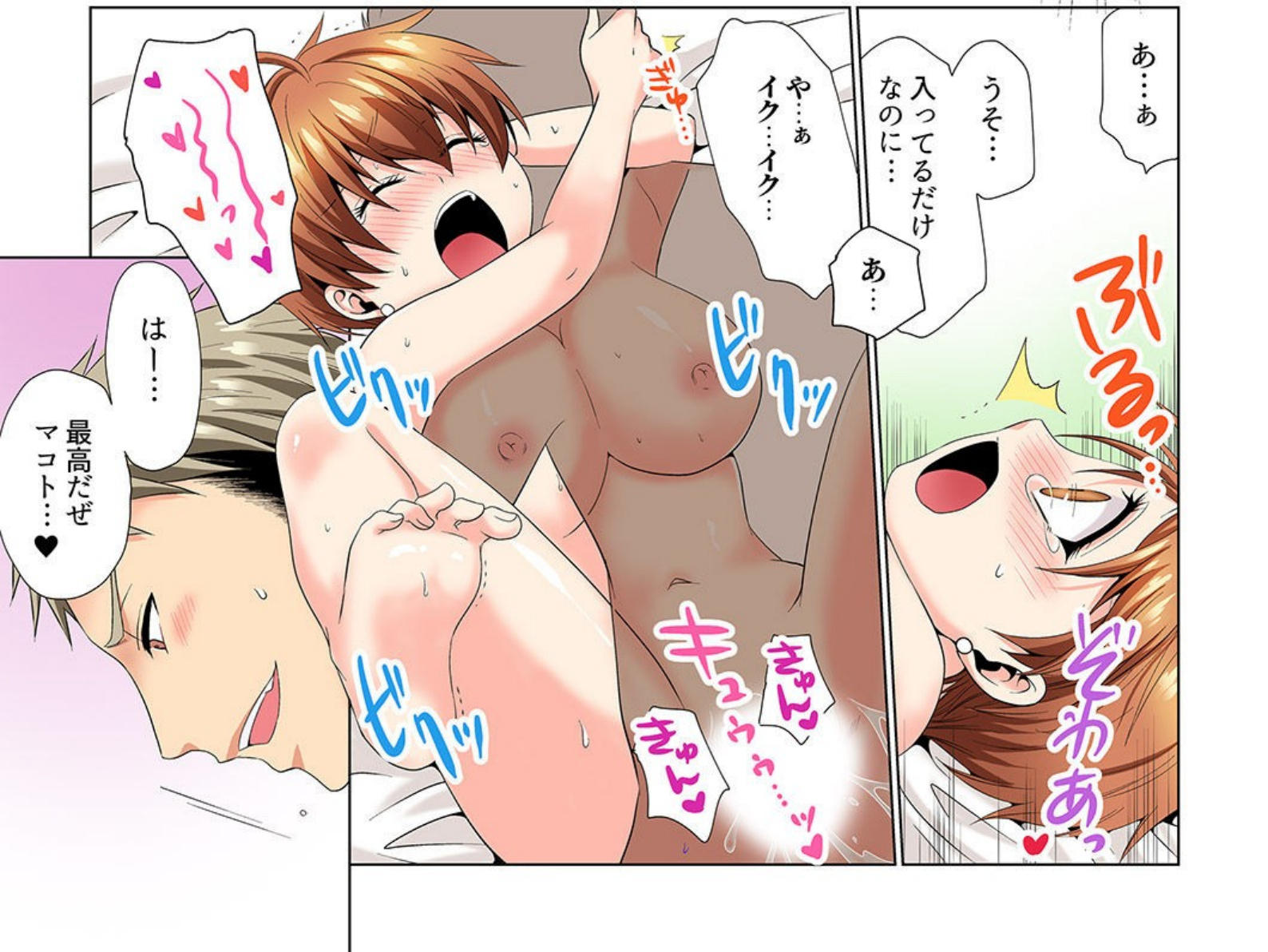


なに…
やだ…

あ…?

え…何コレ…
動かして
ない…のに…

腰が
しびれて…



あ…あ

うそ…

入ってるだけ
なのに…

あ…

や…あ
イク…イク…

は…

最高だぜ
マコト…

ズルッ…

どわあ



おく…グリグリ
しちや…
ダメエ…

は

あ♡

あ♡

ウンっけ
好きだろ？



何も考え
られなく
なっちゃっ…っ

あ♡

ひ…う♡

ひいん…♡

チ●ポ
しぼり取る
勢いでしめつけて
きやがるぜ

ダメ…こんな
気持ちい…
なん…て





んあ♡

あう♡

んん

ゴッ

ゴッ



あ

すじ...
すじ...

や...♡

あ...

んん♡

こんなのって...!

おっばい
いっしょ...
ら...め...

んん

んん

んん

んん

んん

んん

また
イツちゃつう



あー…

あ♡

やっぱ
最高だ

おなか…
あつうい

きた…

はあ

はあ

え…と…

……ん

ホー…

好きだぜ誠…

何しに
ここ来たんだっけ…

ビーン

ドクドク

まじ

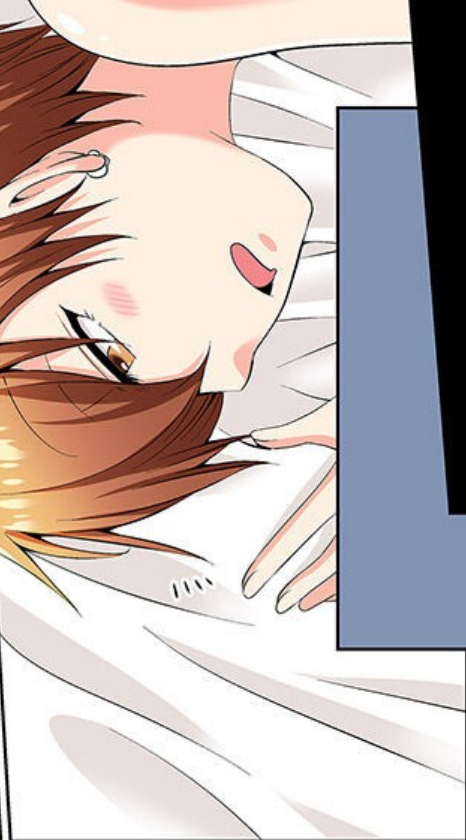
ビーン

ビーン



竜司…？

おう
起きたか



今から
出かけてくる
夜まで戻れない

沙希がどう動くか
分からないからな
ちやんとここに居ろよ



わかったな？

これ…？

う…

うん…

10分…



どうしてもって
時は内線の2番に
かけて必ず部下を
つける



わあ!!

誠!!
上出来だ!!



ポター...



もうホント
急に大声
やめてくれませんか

お前にしか
聞こえないんだから
へーキへーキ



俺の貞操
屋メシレベル...

めっちゃビドイ目に
あつたんですが!?



早々にボスとの
接触到成功もしたし
いい感じだぞ

今度屋メシでも
おごってやるよ



まあ聞けよ
この調子なら
捜査も割と
早く済みそうだ

次に調べて欲しいのはだなー！

おあほり
大張の居場所を
つきとめてほしい

……大張……!!

……って
誰ですか？

おい!?

響子から
ちゃんと話
聞いたのか？

あ…そうか
妄想してて
響子さんの話ちゃんと
聞いてなかったかも…

もや

もや

もや

あ…
聞いてたかも
ですけど
ちよつと
忘れちゃって…

やれやれ
仕方ないな…
いいか良く聞けよ？

その組織には
ボスの後ろに
黒幕が居るんだ



そいつが大張だ

中々シッポが
掴めなくてうちも
手を焼いてんだ

こつちとしては
一番の元を断つて
楽に相手を
抑えたい

それで誠に
潜入して貰うって
話になつたんじゃ
ないか

え…
そんなクツソ重い
任務だったんスカ…



響子からは
二つ返事で
ノリノリだつて
聞いたぞ?

そんな訳
ないですよ

まあ今更引けねーし
がんばれや

軽っ…

はあ…



今の所何とか
入手した情報は
「大張」という名前と
もう一つ

もう一つ??

脚の付け根に
銃創痕があるらしい
そいつを見つけてくれ

はあ?
そんな所どうやって
見るんですか!?

色仕掛けでも
何でもして
見りゃいいだろ

せっかん
女にめっかんばし

そんな
ムチャクチャなあゝ

第一竜司に
地下から出るなつて
言われてて…

逆に部下を呼ばなきゃ
来ないって事だろ？

え…

アホかお前
むしろお前一人で
動き回り放題
じゃねえか

あ…

ひええ…
マジですか…

部下に
見つからない
ようにして
他の階調べろ

キィ…

地下が何階まで
あるかも見ておけよ

来る時目隠し
されてたから
なあ…

どっち
行けば
いいんだろ
…

誰にも
会いません
ように

あ…

エレベーター
あった…
けど…

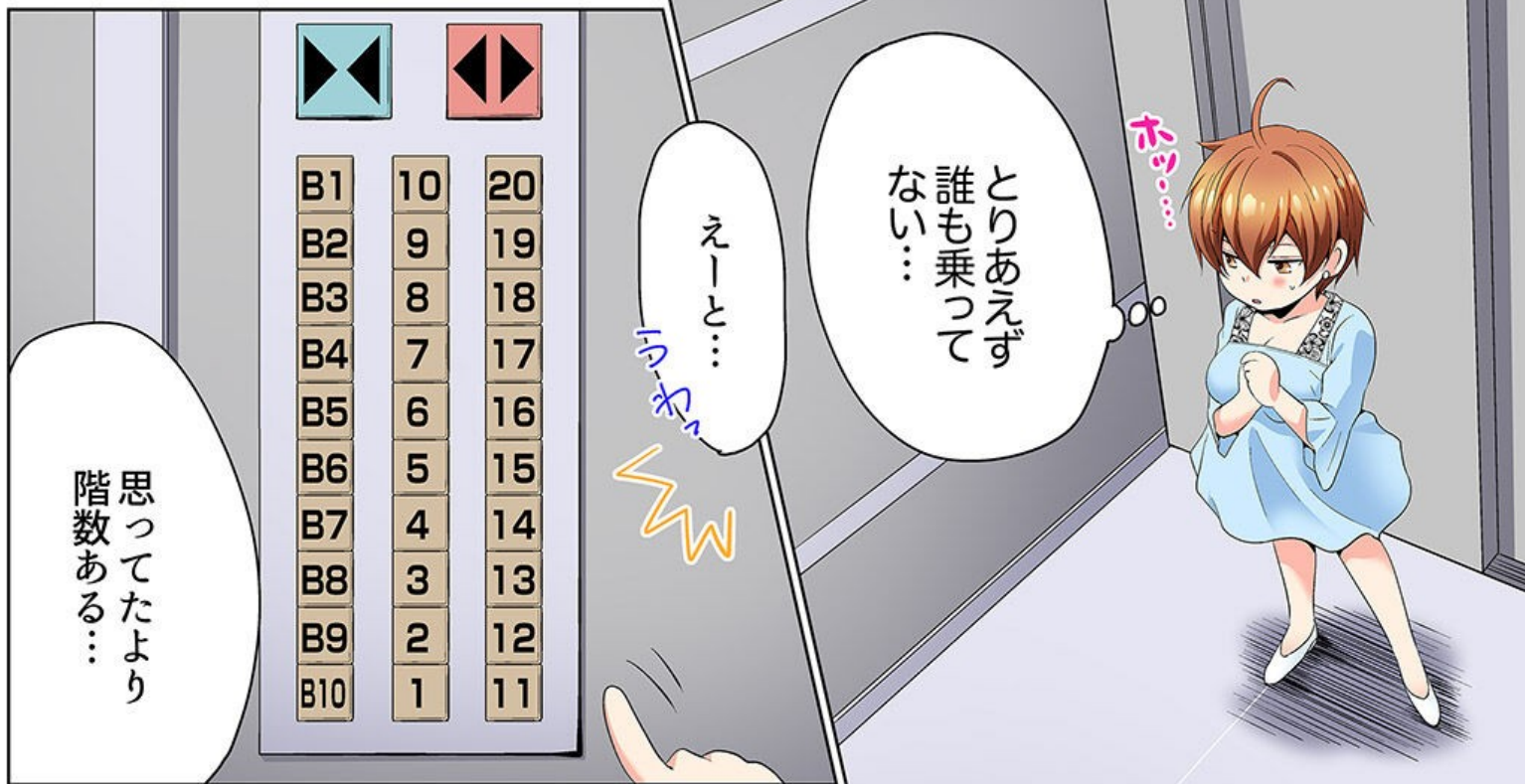
ど…
ど…
ど…
ど…
コレ…

だ…
誰も乗って
ませんように!!

とにかく
捜査終わって
帰りたいし

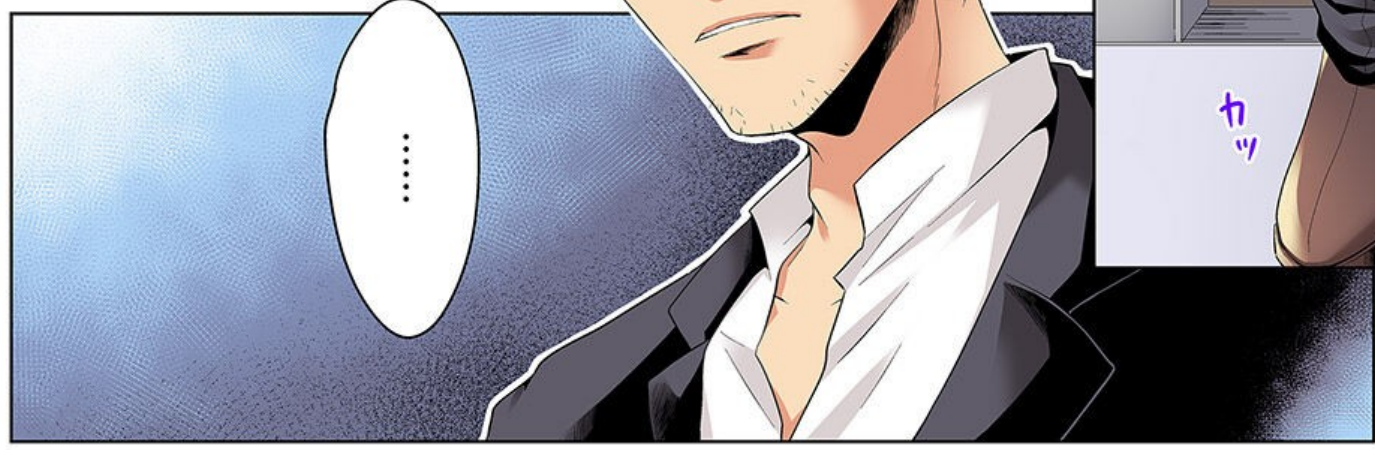
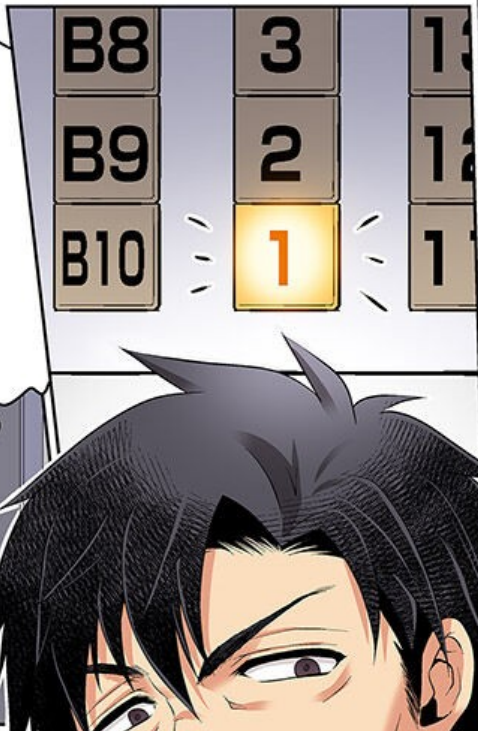
—って
悩んでも
しゃーない!!

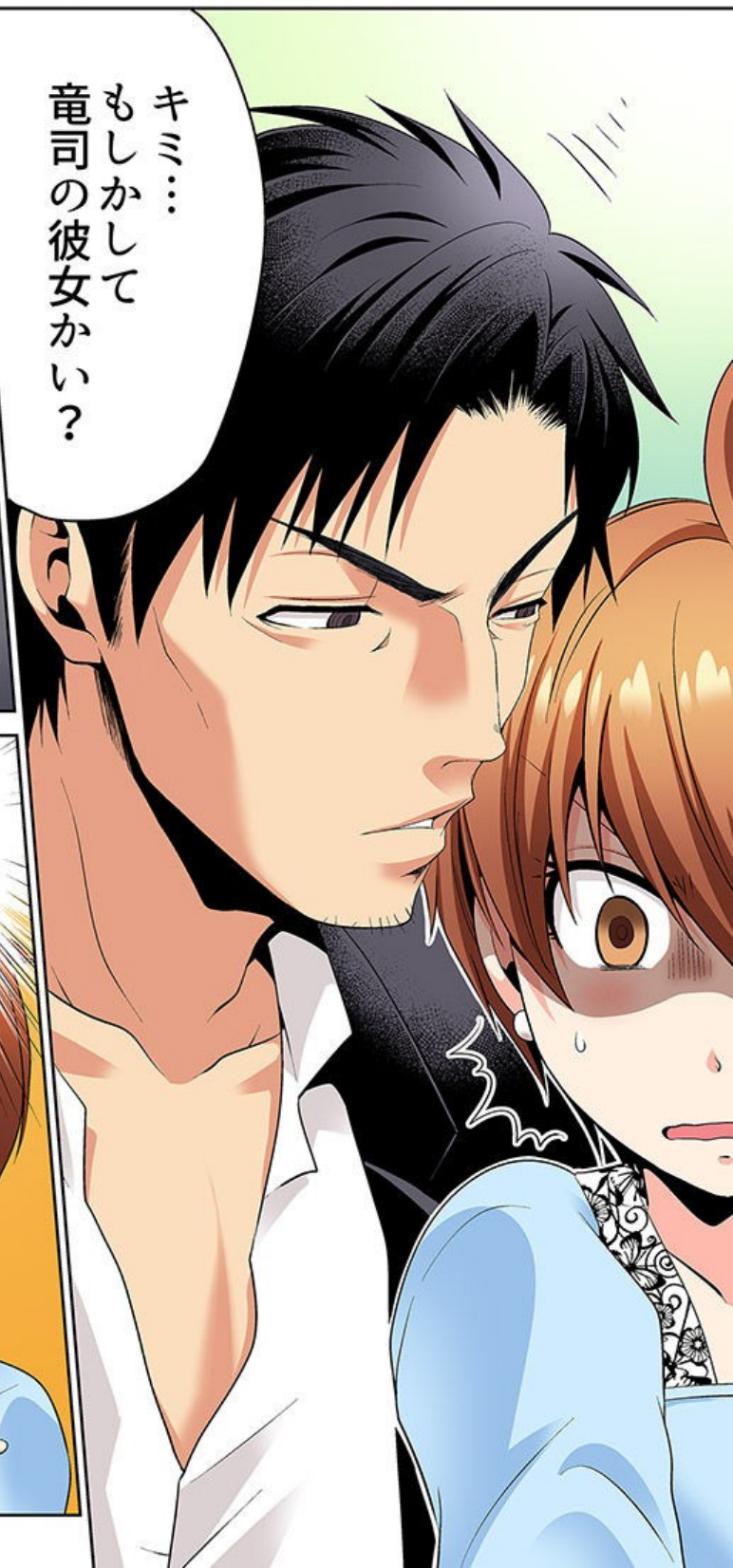
かー



竜司の部下が
乗ってきたら
どっしりおっ...

げ...
止まった...





その…竜司さんには
お世話になってまして
その…

20階に
用事を
頼まれました…

ほう…

そうかい
用事ねえ

良かった…
竜司は幹部って
言ってたから

エライ人には
逆らえない
はず…

わっ!?

おじさんさあ
竜司の事
大っきライなのよね

が
ぼっ!

キラ〜





しまった...

いいオモチャ
みつけた♡

こいつあの変態女の
部下...!?

うわ!?



ちよっ... ひっ
何を...

俺ねえ 他人の食った女しか
美味そうに見えねえのよ

嫌いな奴の
女なら尚更
ご馳走だ♡

どっ...

だから
ハイエナの常倉
言われんだなあ

自己紹介!?

最近ボスちゃん
犬野郎ばかり
かまっててさー

おじさんとしては
ヒマだし
あんま面白くも
ないのよね

!?

すっく

んっ...♡

ほお

ほお

きゅ♡

乳首
だめえ...
弱い

なにキミ
もう感じてんの?

“竜司さん
ごめんなさい
私は出会って
1分ほどの男に
もう感じてます”

ホラ
言ってみ?

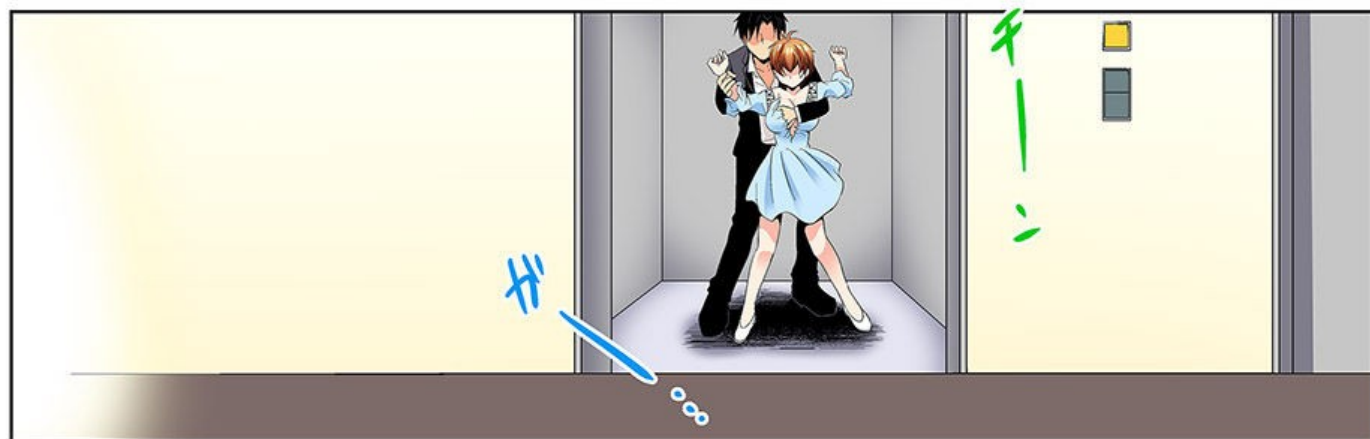
っっ!!

...この変態っ
エレベーター
開いたら
どうすんだ!!

節操のない
女だなあ

ん

びっく



最上階に部下が
居るって事は
この男も幹部
クラスの人間…？



最悪だああ

っん
ビクッ

ひゃっ

おーこつちも
やわらけー

…っあ

こんな姿
誰かに
見られたく
ないよおっ…

だ…
ダメ

ソコは
ダメッ…♥

ビクッ

あ♥

カレン
竜司以外に
触られて
感じてるワケ
だけど

その件について
どうお考えですかあ？

お？
イイ声
出すじゃねえの





さーて
拝見
しますかね

んっ♡

おっ

ビーン

ふえ……？

あ

ぽん♡

おー
可愛らしい
ピンクの乳首ちゃん♡

俺も
共有しちゃい
ました♪

残念

ひゃ……ん♡

ひん

ビーン

アイツ
竜司
こんなのを
独り占め
してんのか



そうだ

いい事
考えちゃった

次に何階で
人が乗ってくるか
賭けようぜ

?



お前が勝ったら
解放してやる

俺が勝ったら
乗ってきた奴の前で
お前がイクところ
見てもらおうぜ

はあ!!



本命はやっぱ
1階だけど
なあー

12階も
出入り多いし
捨てがたいな

なんちゅー
悪趣味っ!!

11 12 13 14 15 16 17
1 2 3 4 5 6 7 8
B1 B2 B3 L1 B5 B6 B7 B8

ホラ
動き出したぞ
早く決めな

俺は1階に
するけど
お嬢ちゃんは
どうする？

決めないなら
自動的に
俺の勝ちだぜ？

そんな
横暴な…っ

あに
あに
あに

ピクッ

別に賭けナシで
君にイタズラ
してもいいけど？

わわわ
わわわ
わかり
ましたよっ!!

言いなりに
なるのはイヤ
だけど…

え…えっと
じゅ…
12階で…

オッケー
じゃ止まるまで
楽しい事続けよっか♡

今は
乗るしか
ない…

っ

えっ!?



え？
何で続けないと
思うワケ？

なんだよ
結局
触んのかよっ!!



や...
ダメ...ッ

いやあ
ホント反応
いいなあ♥



1	12	13	14	15	16	17	18	19
2	3	4	5	6	7	8	9	
1	B2	B3	B4	B5	B6	B7	B8	B9



ん...っ



ほら
じきに12階だぜ
止まるかな？

やで
やで

11	12	13	14	15	16
2	3	4	5	6	
P1	P2	P3	P4	P5	P6



おやろ？ 残念
止まらなかった
なあ？

て事あ
俺の負けは
なくなったワケだ



げっ…

じっくりと
見てもらい
ましょーか？

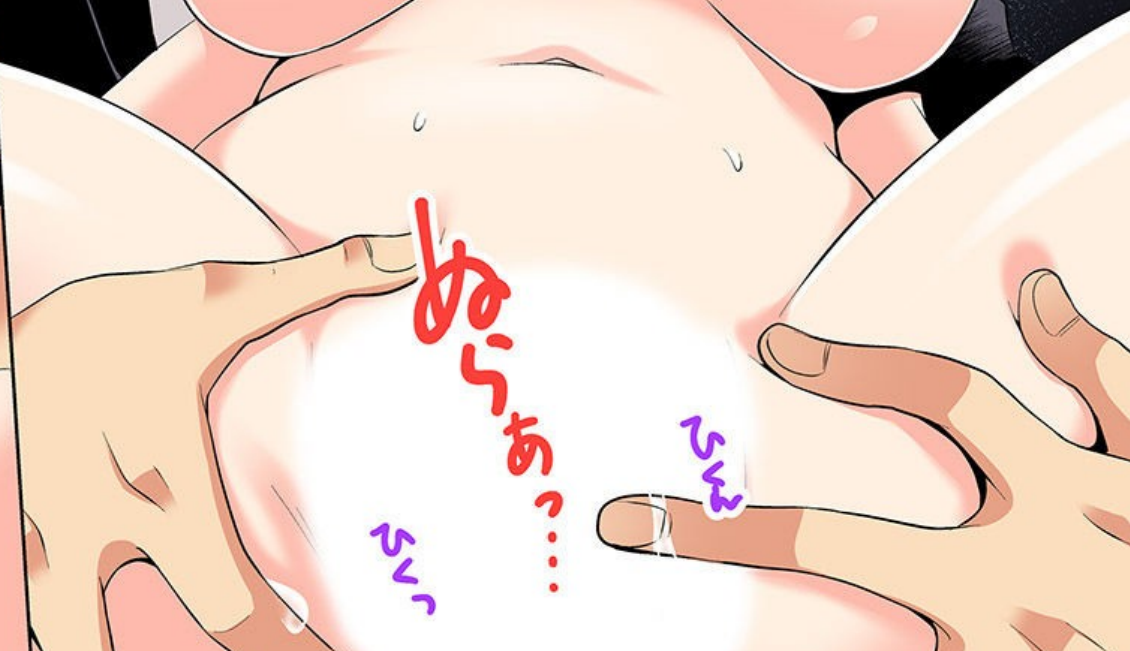


なんだよ
ビチヨビチヨ
じゃん♡



かああっ

あ…



ぬらあっ…

ちゅ

13 14 15 16 17 18 19
3 4 5 6 7 8 9
B3 B4 B5 B6 B7 B8 B9

か...

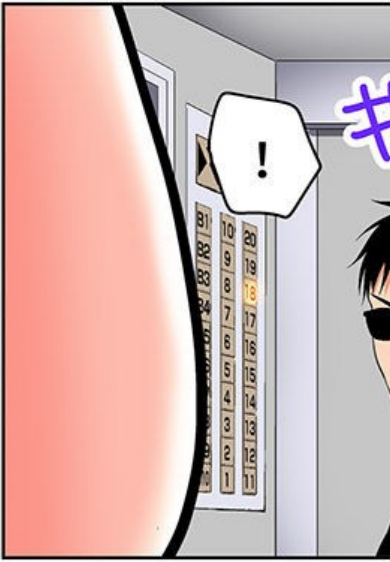
そんな...っ

チ●コなら
なんでも
いいんだろ

竜司の奴も
とんだ淫乱女
つかまえてんなー



あ...



!

ギョッ

ホラ
ちゃんと
見てもらおうぜ??

ポッ

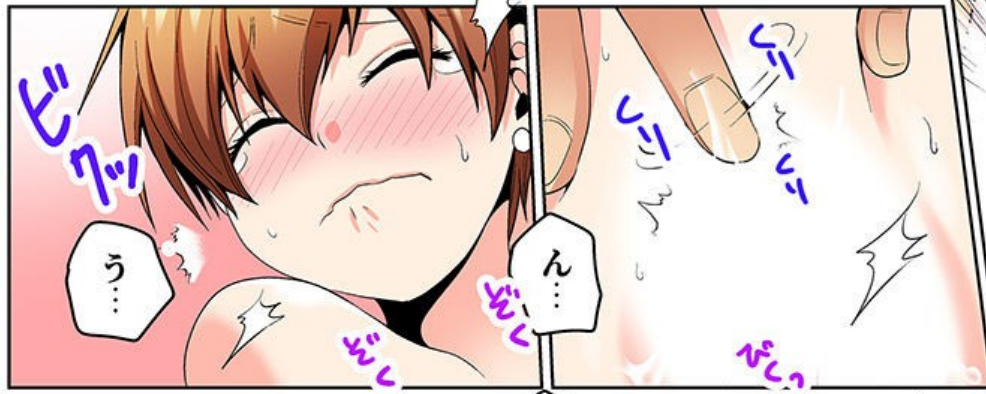
ポッ

がばあっ



かああっ...

こんなの
全部
見えちゃうっ...



ひ：
広げ：
ないでえ...

にちゃあっ...
トロー!

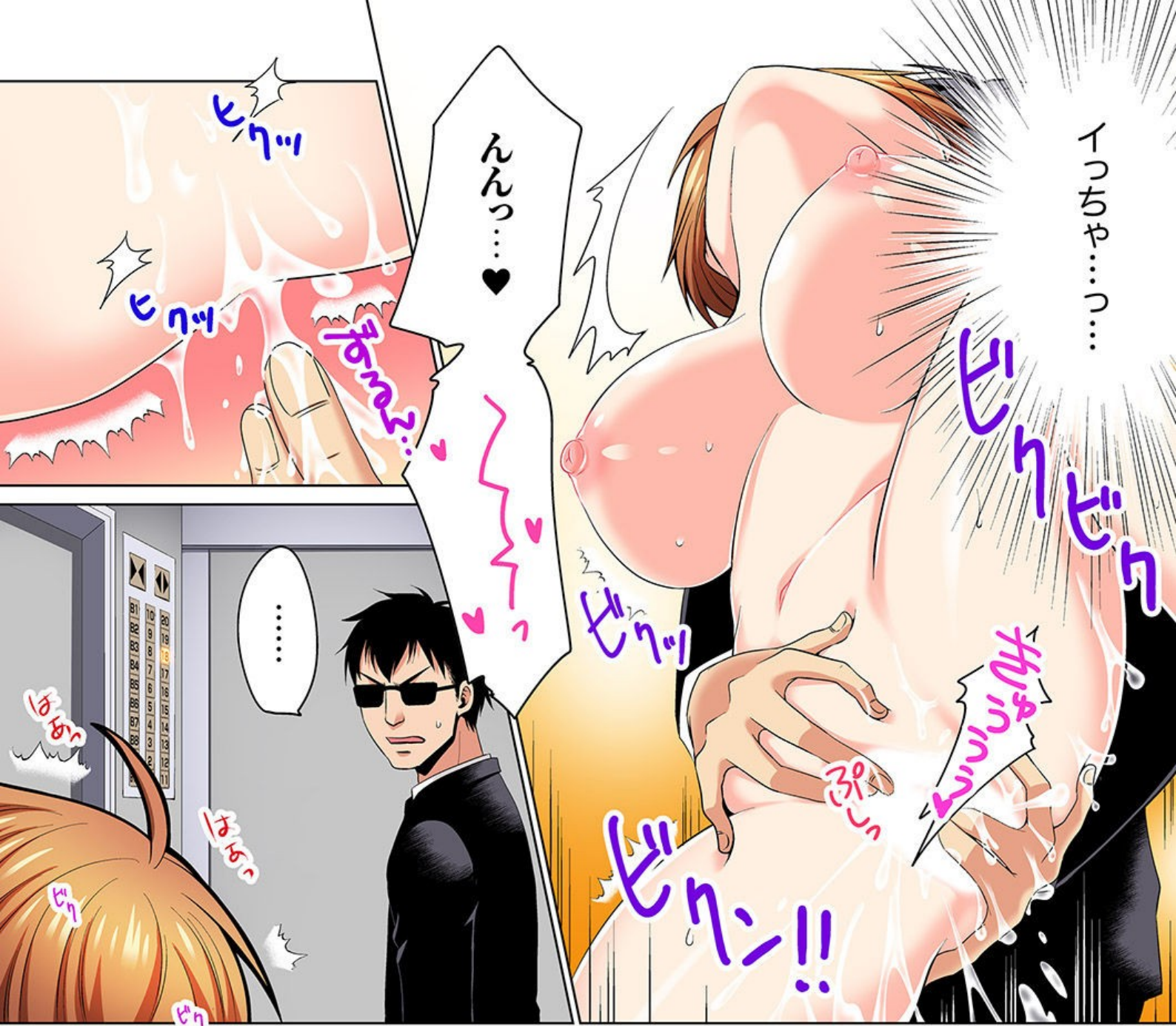


おいおい
大きな声 出すなよ
マナーは守ろうな?

感じたくないのに
ガマンすると
余計気持ち良くて...

こんなの...
こんなの...

も...
らあ...



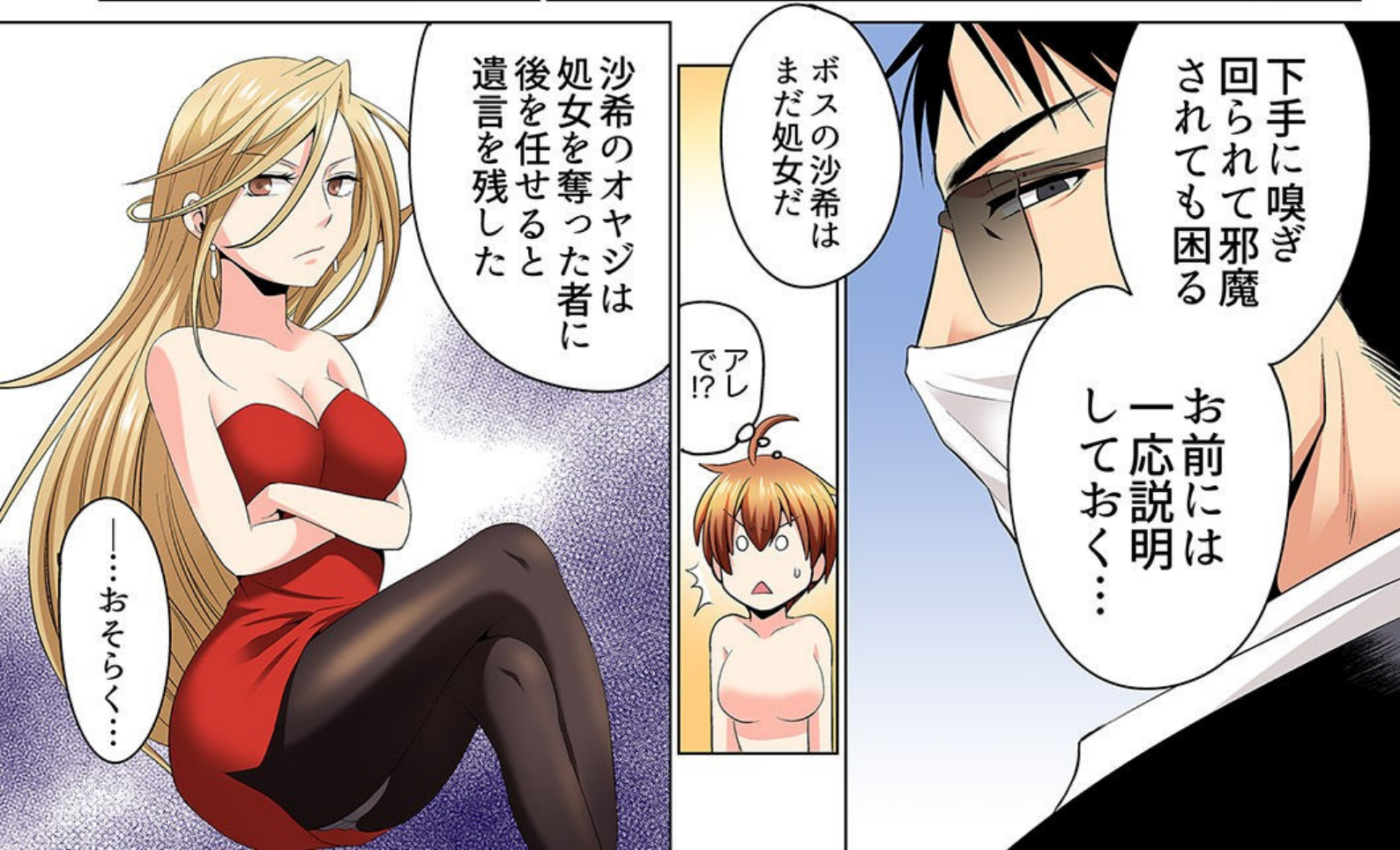


…は？
何だ？

ぐ…
…何だテメエは…

え？
なぐられ…

カッ



気性の荒い彼女を
制する事が出来る男に
後を任せられたかの
だろう

彼女だけ
その事は知らない

竜司を追い
回してるのは単に
好きだからだ

竜司は
自分の理想の
女の追っている

お前を見て
解った

竜司が求めていた
理想の女だと

え…

いや俺
男なんですけど





あ…

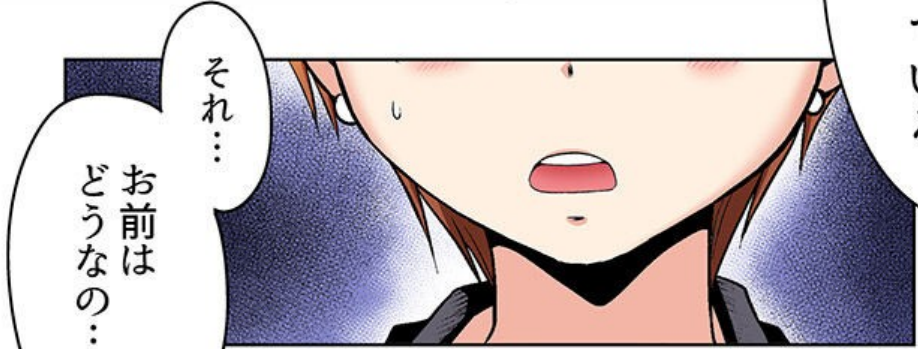
こいつ
あの女が
好き…?

私は
それを止めたい



竜司が一向に
なびかないせいで
トップを狙う…

つまりその話を
嗅ぎつけた
有象無象が
彼女を狙っている



それ…

お前は
どうなの…?



俺は彼女に
心酔している…

だが
立场上無理
なんだ…

なんで?

好き
なんでしょ?

ん…







殴るだけじゃ
足りないかったか

はっ...



はあ!?

大張は
脚の付け根に
銃創があるらしい
そいつを見つけてくれ

お前...っ

えっと
アレ...



今のは...!!

ドサッ...



.....っ

大張か!?



あっ

ダッ



あいつが先輩の言ってた大張……?!



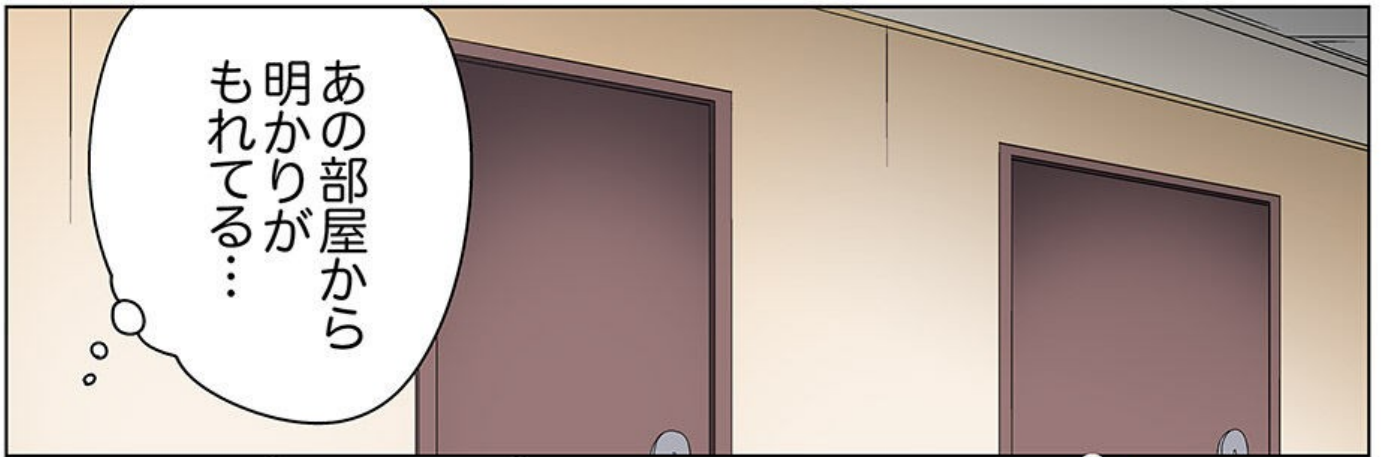
——って追わなきゃ!!

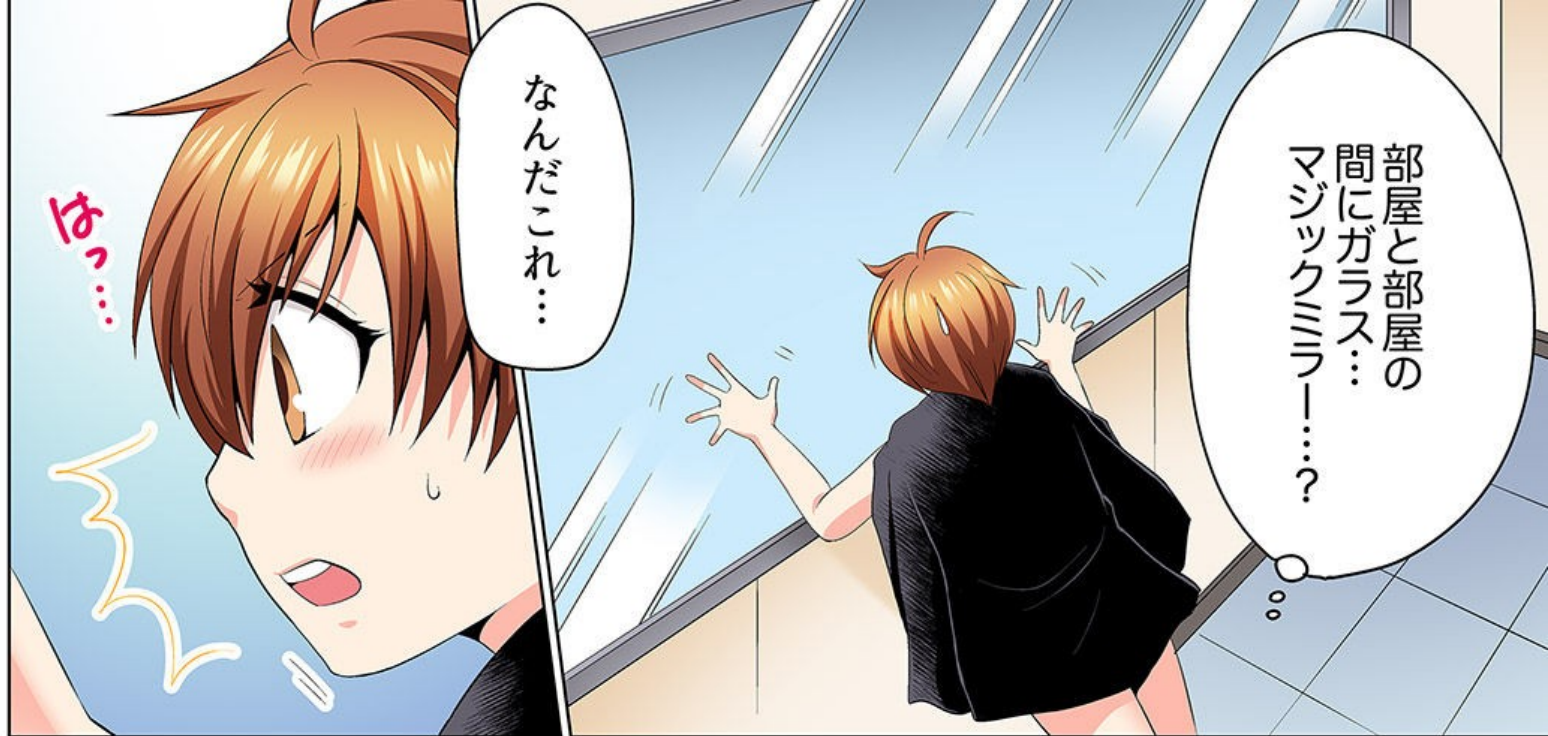
何で従者みたいな事を……

はっ……



……組織の黒幕って聞いたけど……





なんだこれ…

はっ…

部屋と部屋の間にガラス…マジックミラー…？



ポ…



でも何か様子がヘンだ…

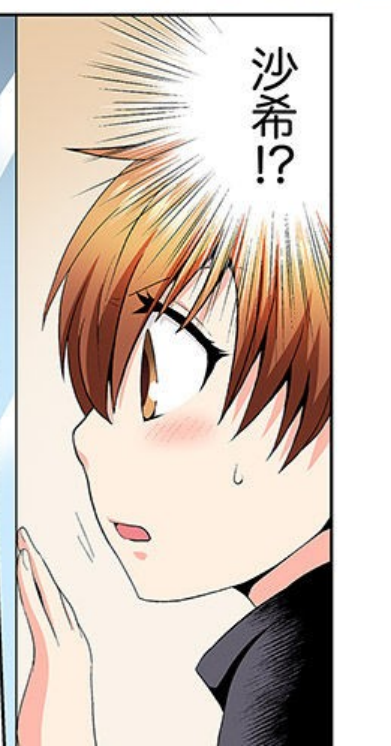
あれ…は…竜司…？



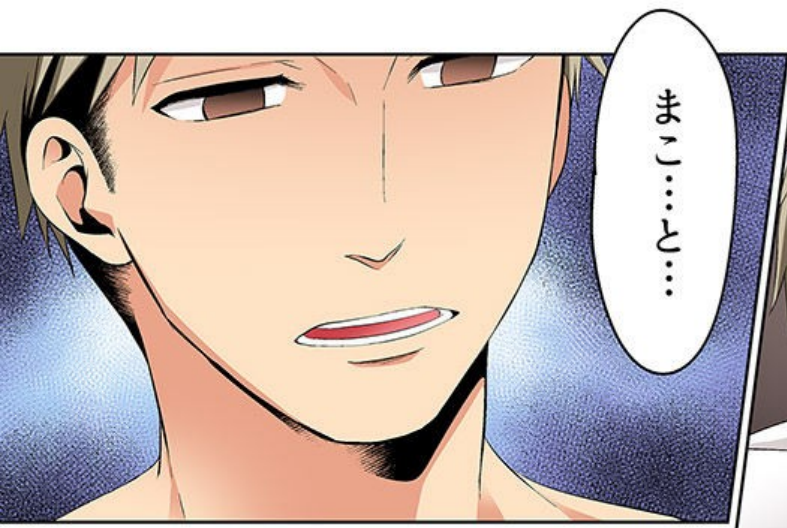
ついに沙希と一つになる時が来たの

キミ…

竜司…沙希はあなたのものよ…



沙希!?



まじっ……と……



沙希の身体からだの
虜からにして
あげるわ……



あんな尻しつぽの軽い
女の何が
いいのよ!!

ハッ
ハッ



やっぱり
様子がへん
だ……

どうした
んだ……?



あの女より
沙希の方がどれだけ
いいか分からせて
あげる

せっかく
竜司用に
イイお酒作ったのに

ちよーつと
飲んで貰っちゃった
だけで

こんなへろへろに
なっちゃって
かわいい♡

れるる〜♡

何か
盛られて
るーっ!!

あほーっ



誠とするより
気持ち
いいでしょ?

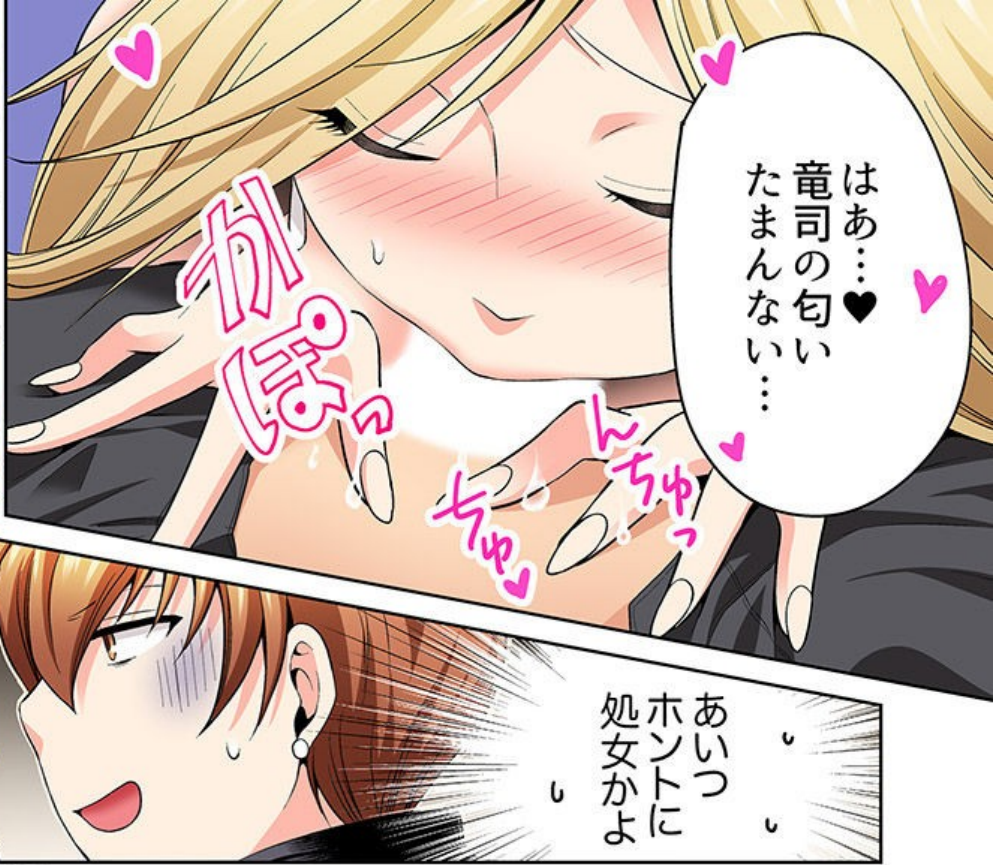
ん♡
竜司の
おち●んちん…♡

練習したのよ♡

るる♡

ん…

びっ…



はあ...♥
竜司の匂い
たまんない...



あいつ
ホントに
処女かよ



ねえ...

沙希のも
触って...

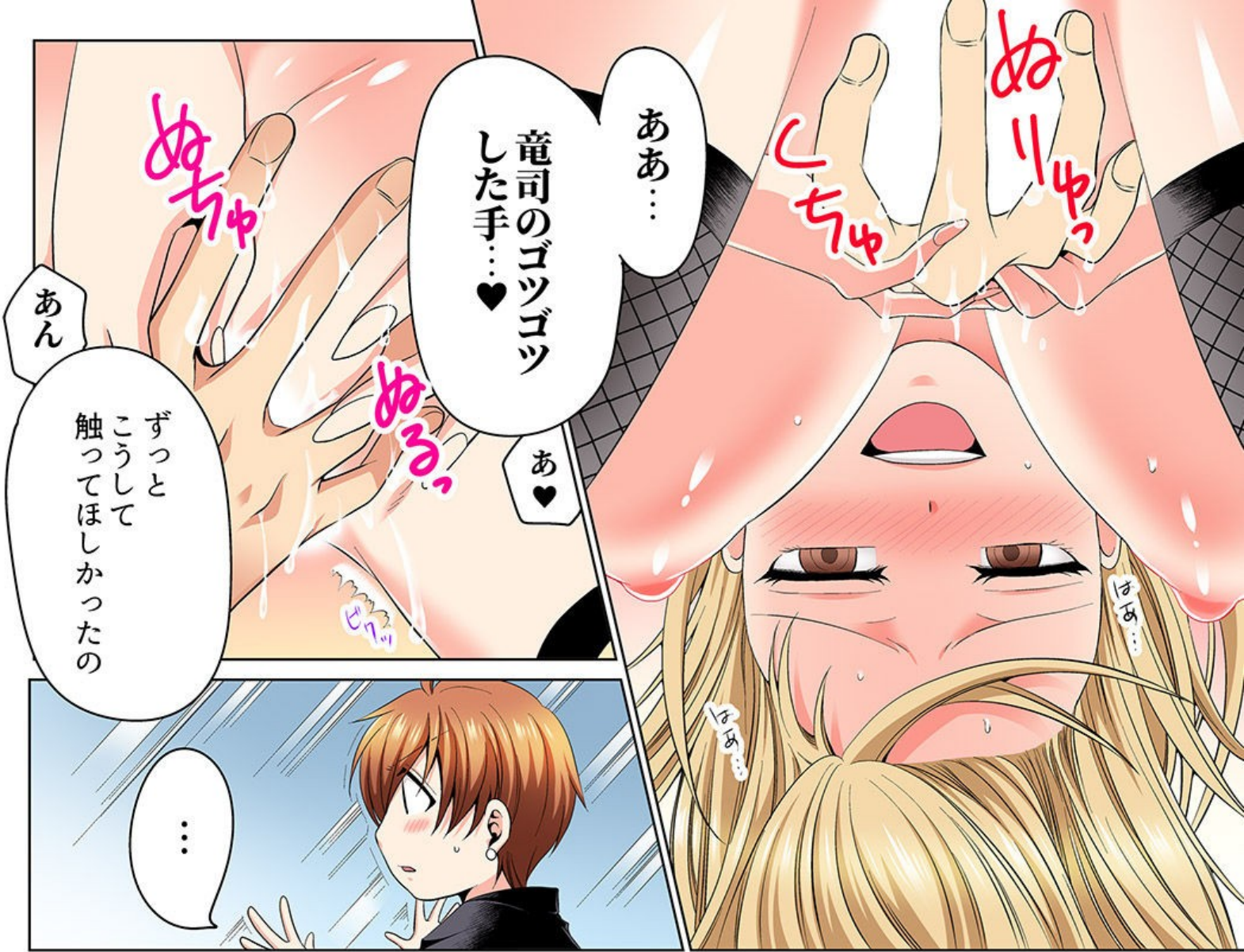


んふ♥

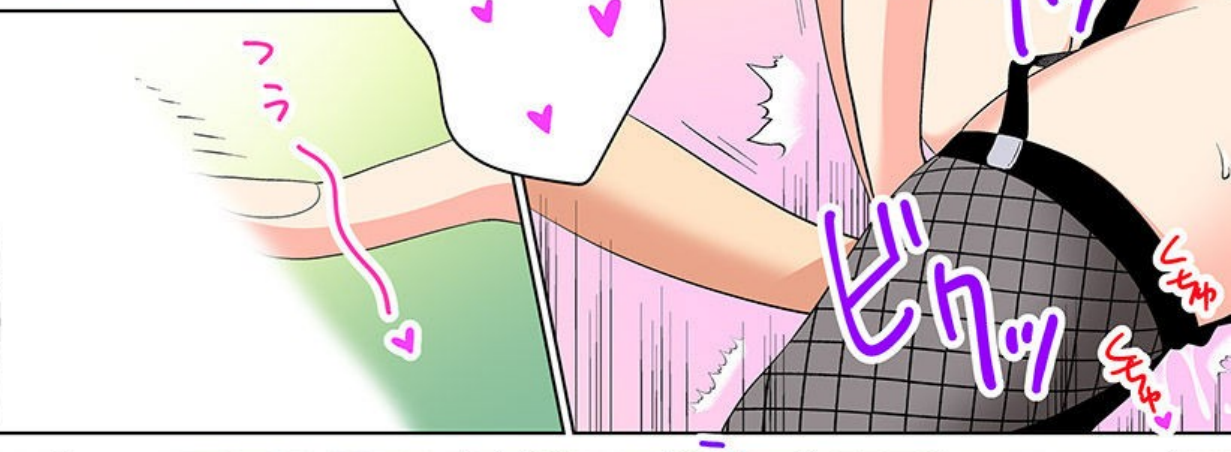
硬く
なってきた...♥



ん♥



竜司のために
沙希ずっと
処女だったのよ



はあ...♥

なで
なで

16

も...
イッ...

ああん...うそ...

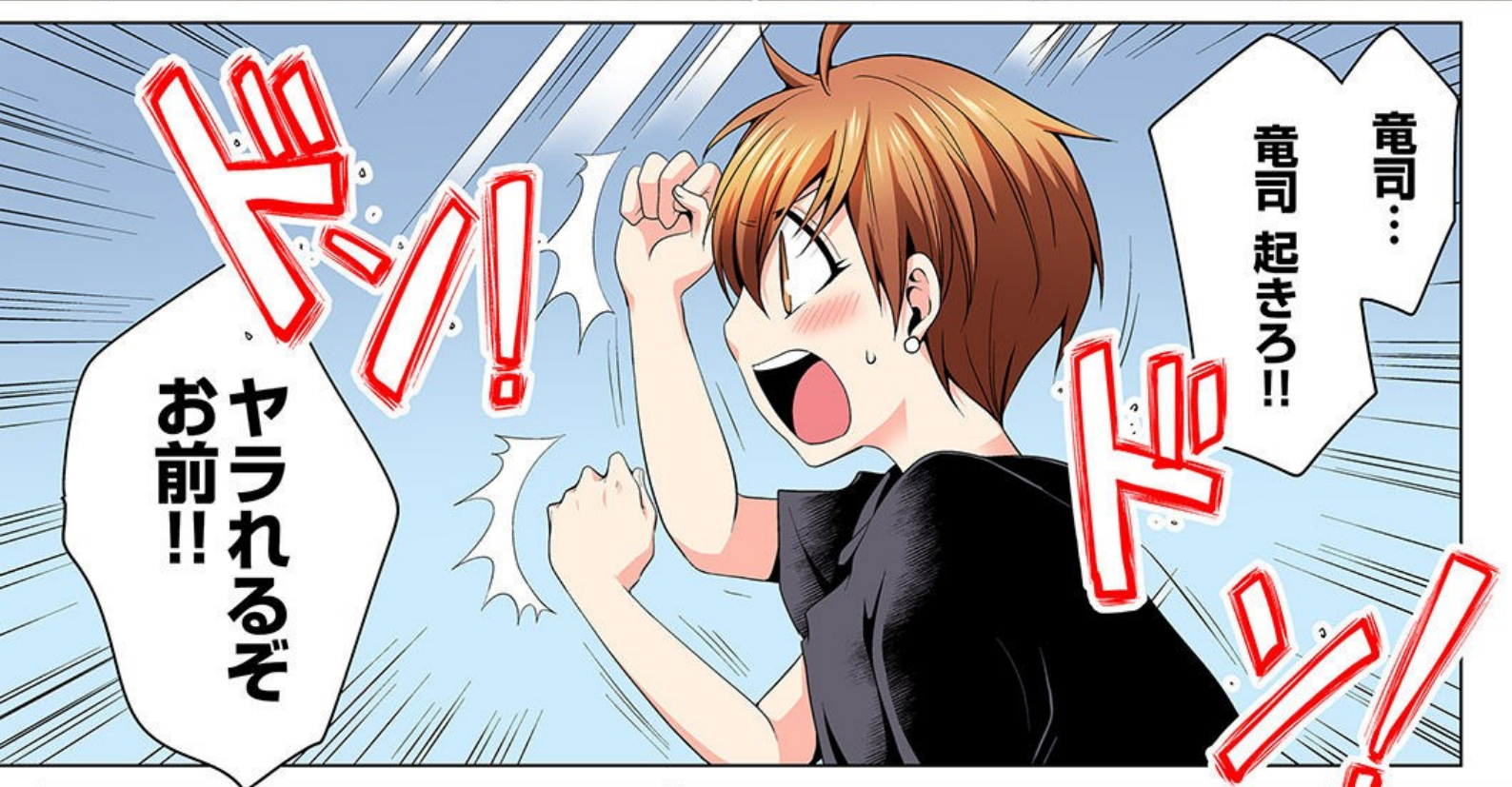
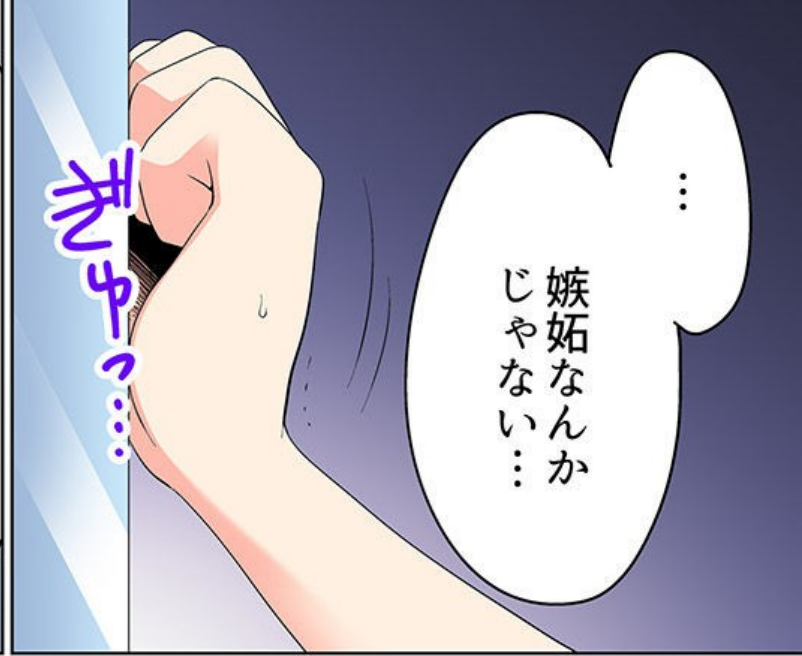
ビクッ
ビクッ

指だけで
こんな気持ち
いいなんて...

コレが挿^{はい}ったら
どうなっちゃうの
かしら...♥

ふっ
すっ







隣の
部屋...

バタン

くそっ...



〜っ!!



はっ...



ワソコ...

邪魔させる
訳にはいかない...

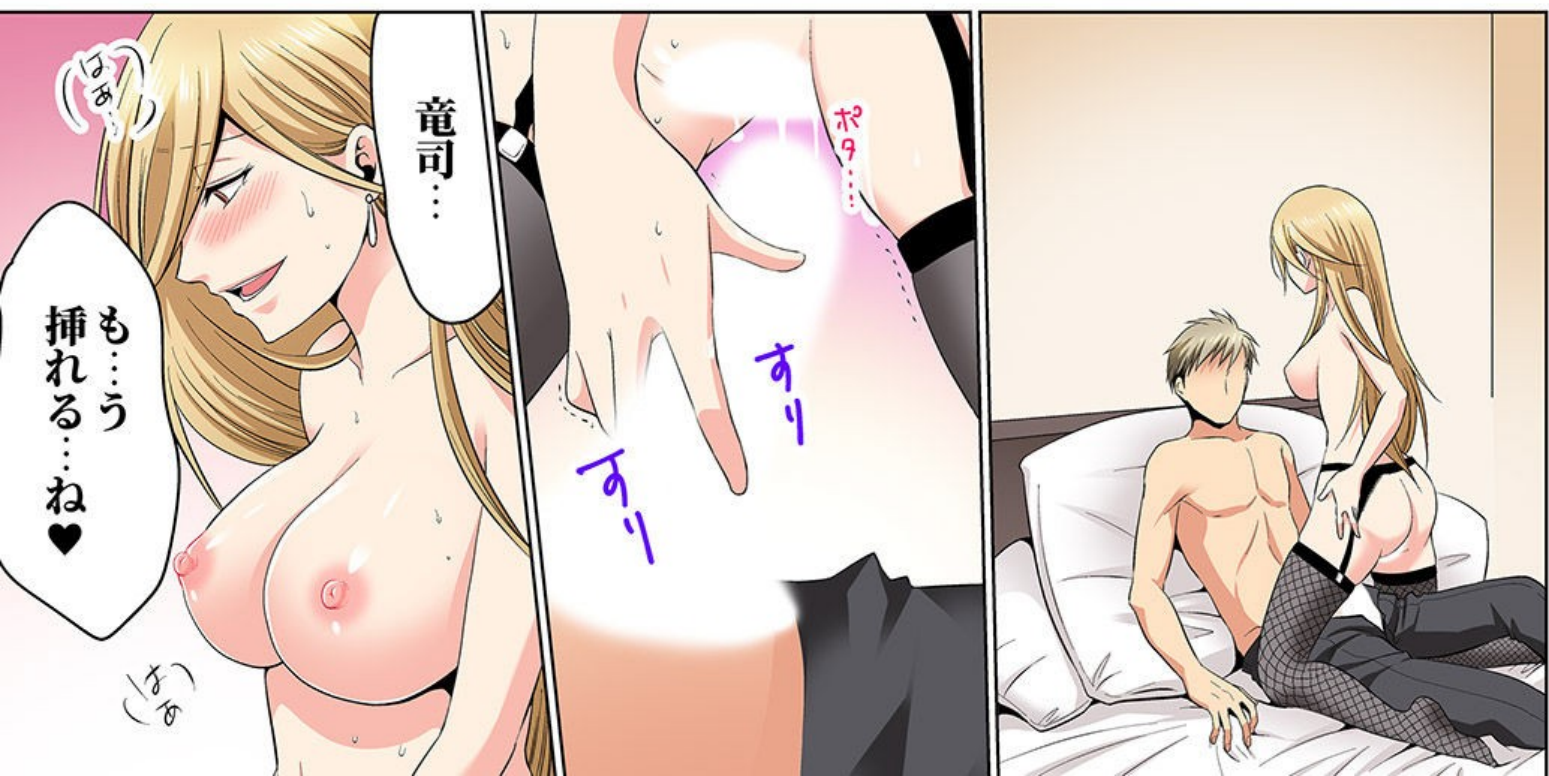


はあん♥

ん...

ググ

ハッ







19
タニ...



さ...
沙希様...

...

カツ



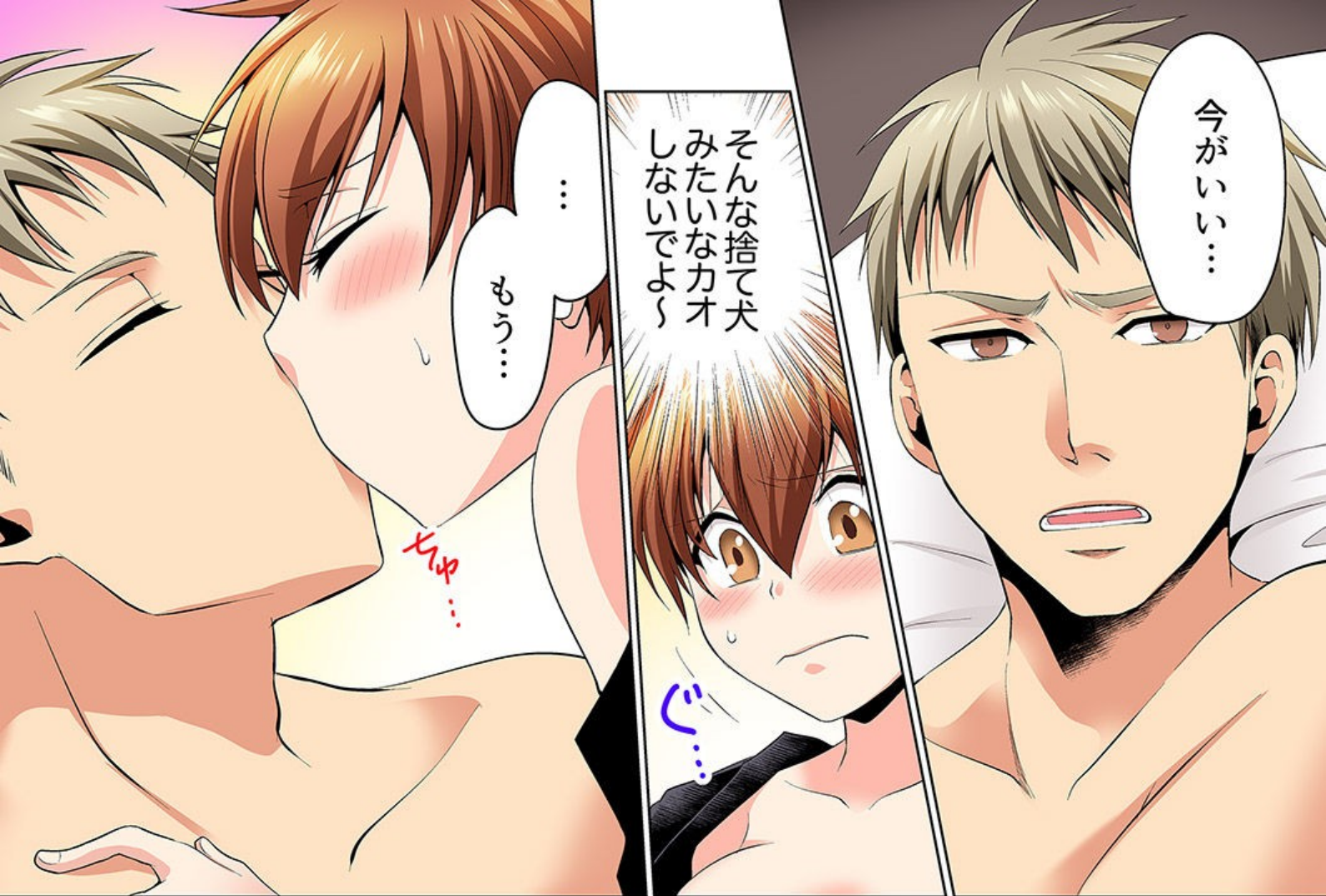
竜司...

さつきまでの事は
何となく
覚えてる...

口直し
させろ...

：バカ
部屋に
帰るぞ！

嫌だ



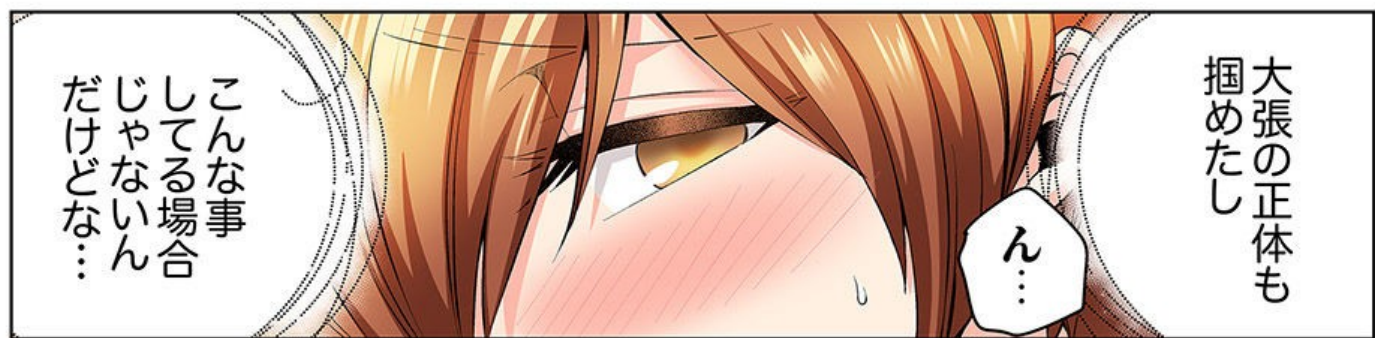
今がいい…

そんな捨て犬
みたいな力オ
しないでよ

もう…

ちゅ…

ぐ…



大張の正体も
掴めたし

ん…

こんな事
してる場合
じゃないん
だけどな…



あ

ふにゅ…

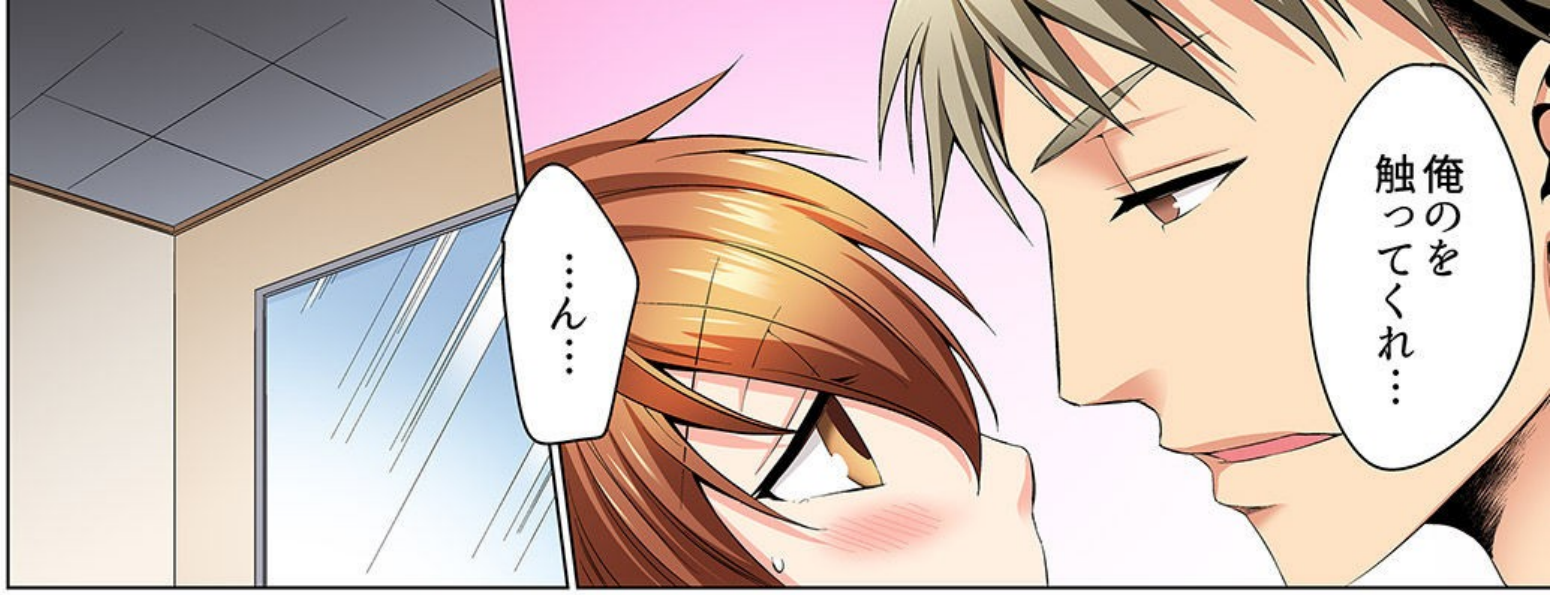


ん…

ちゅ

ちゅ

ん…



俺のを
触ってくれ...

ん...



自分から
こんな
格好...

ん...

しゅっ...

んっ



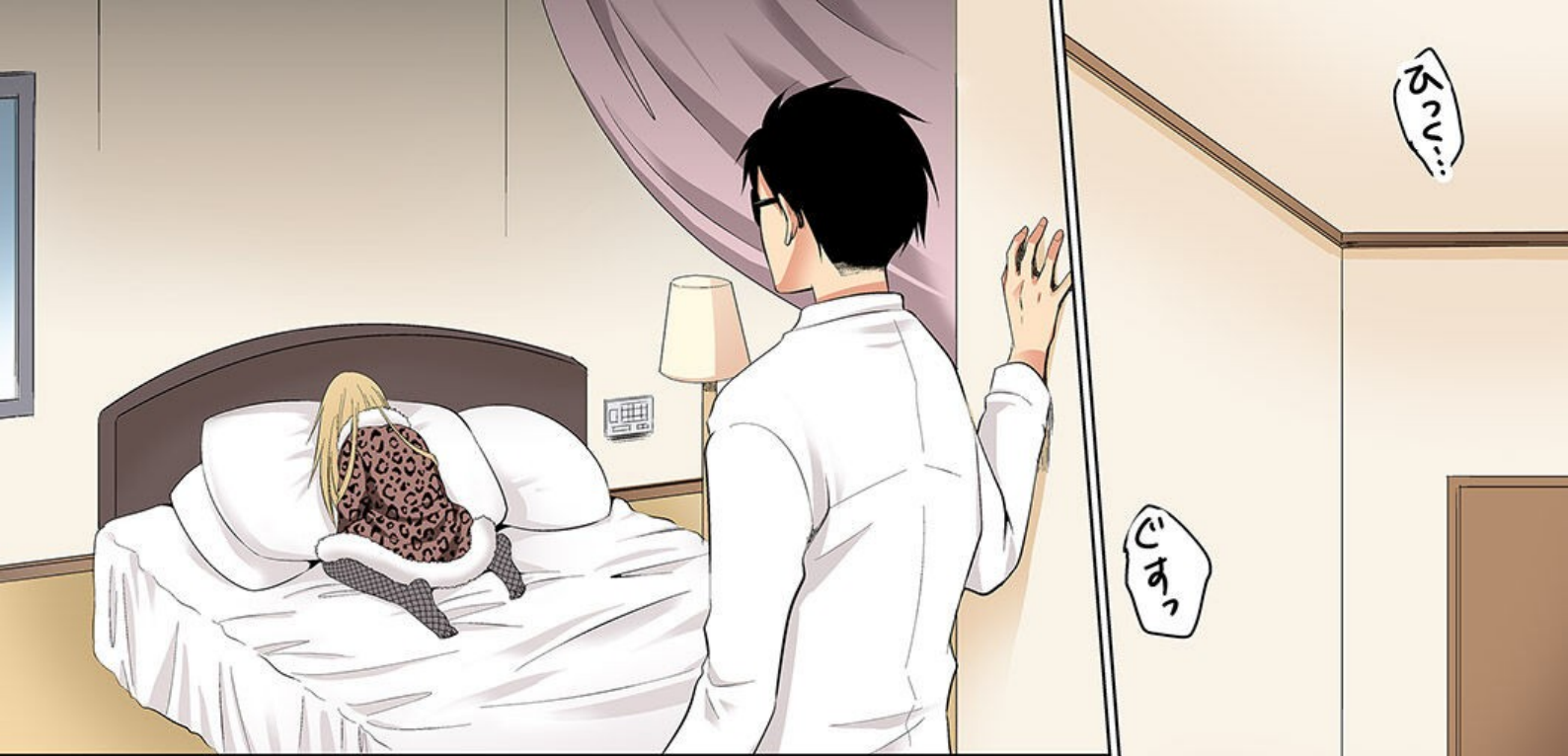
んっ...♥

んっ
んっ



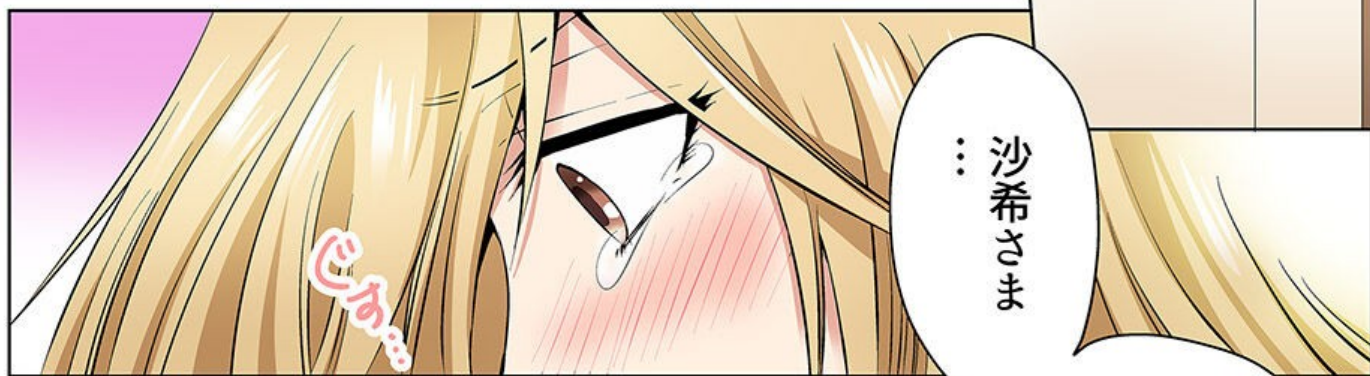
びゅっ...

んっ



んっ...

じゅっ



じゅっ...

沙希さま



貴女が竜司あいつを
思うように
私は沙希さまを
ずっとお慕いして
いました...

こんな時に
こんな事を言うのは
ズルいと
解ってはいます...

それでも...
俺にもチャンス
を頂けないで
しょうか...

今がチャンスじゃない
バカワンコ!!

…え…

—今じゃない…

慰めてよ私を!!
言われなきや
できないの!?

…っ
どうなの
…っ





あ…

ソレダメ…
あダメ…

あ…っあ

ひ…ん!?

カクカク

ビク

ビク

ビク

カク

カク

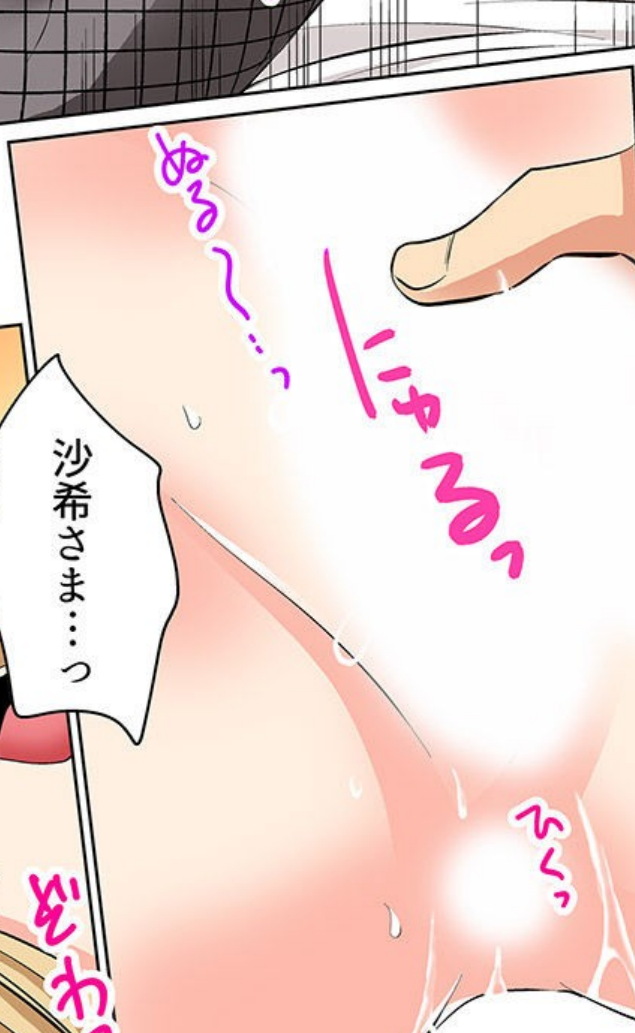
カク
カク
カク



沙希さま…

カクカク

ビク



カクカク
カクカク

カク



あ…

沙希さま…

カクカク

カク



な…なにコレ…っ

…!! 何コレえっ



あ…あ…

あ…?

ガク

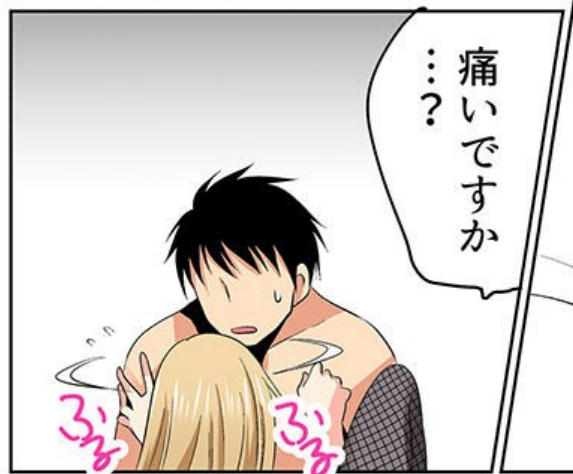
ガク

ずいっ

おっ

びん

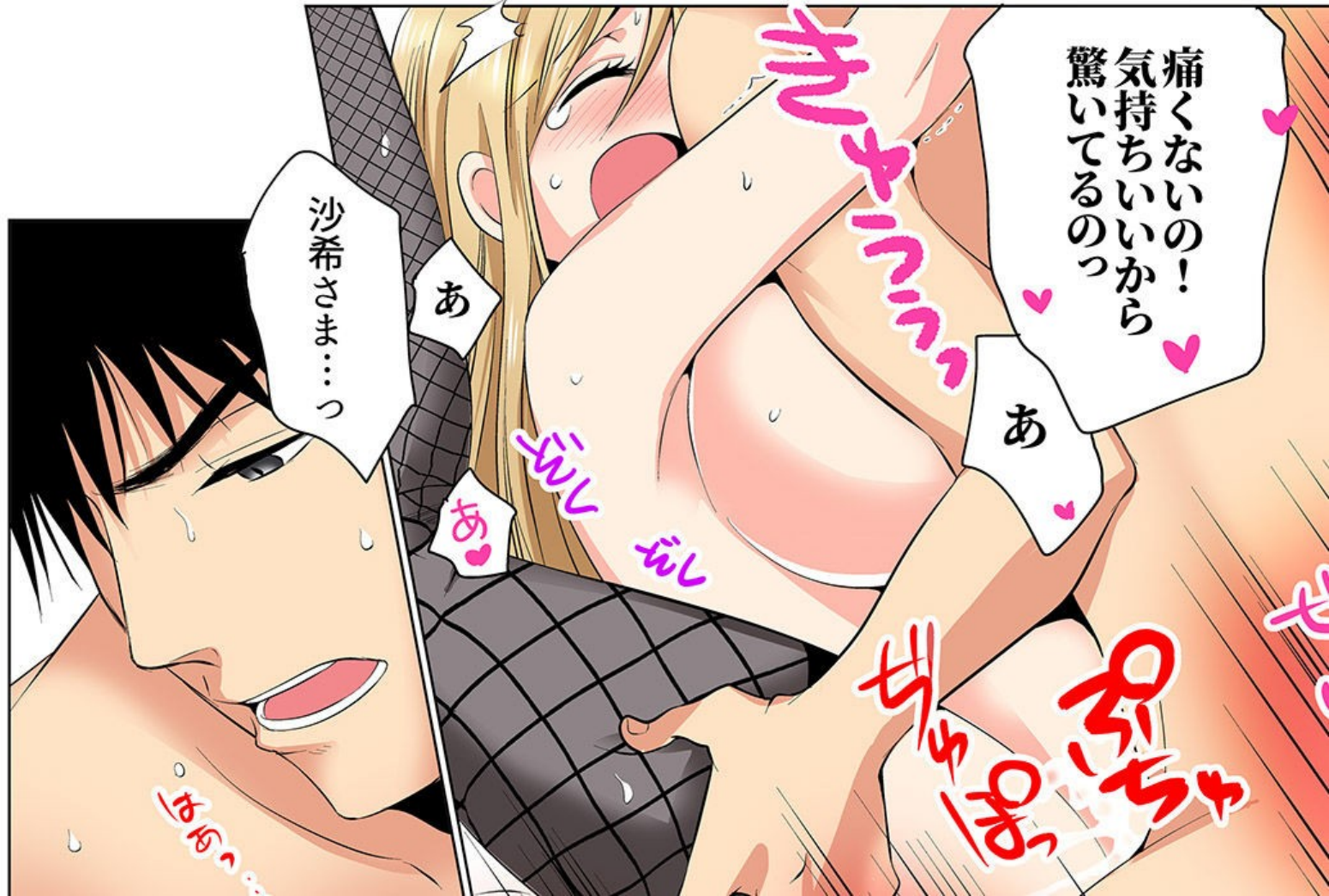
びん



…? 痛いですか

びん

びん



痛くないの! 気持ちいいから驚いてるのっ

あ

あ

沙希さま…っ

あ

あ

あ

あ

あ



沙希
でいいよ



沙希さま…

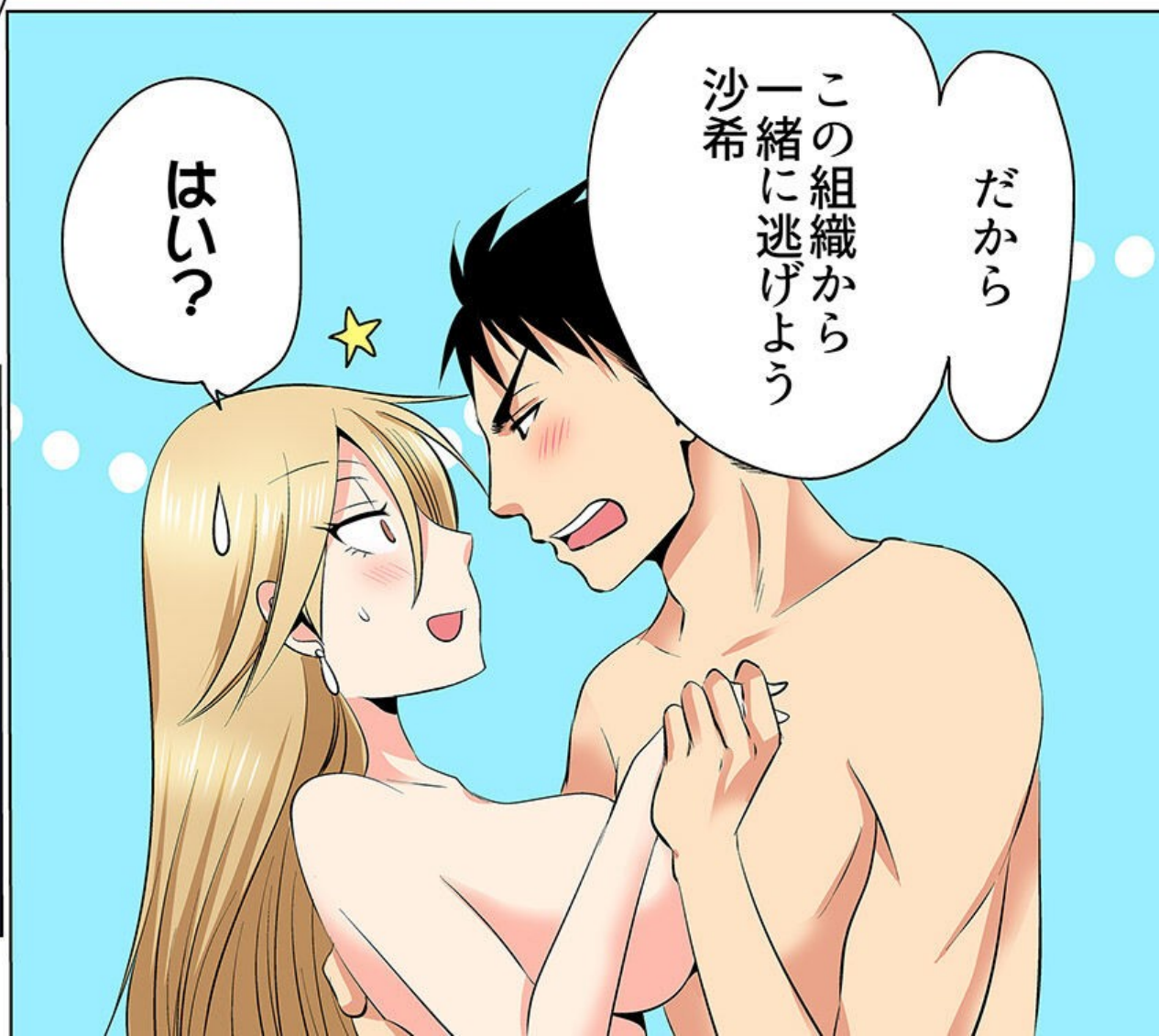


— …♥
さ…沙希…

かあ…

うん

私が組織を
背負う事は
立場上できない…



だから

この組織から
一緒に逃げよう
沙希

はい？



ん…

んんん



んんん

ふ…

ちゅ

ちゅ



あー…
そこイイ…



んんん

なっ
なっ
ねーし
…っ

は？

誠
不
積
極
的
に
な
っ
た
な

んんん

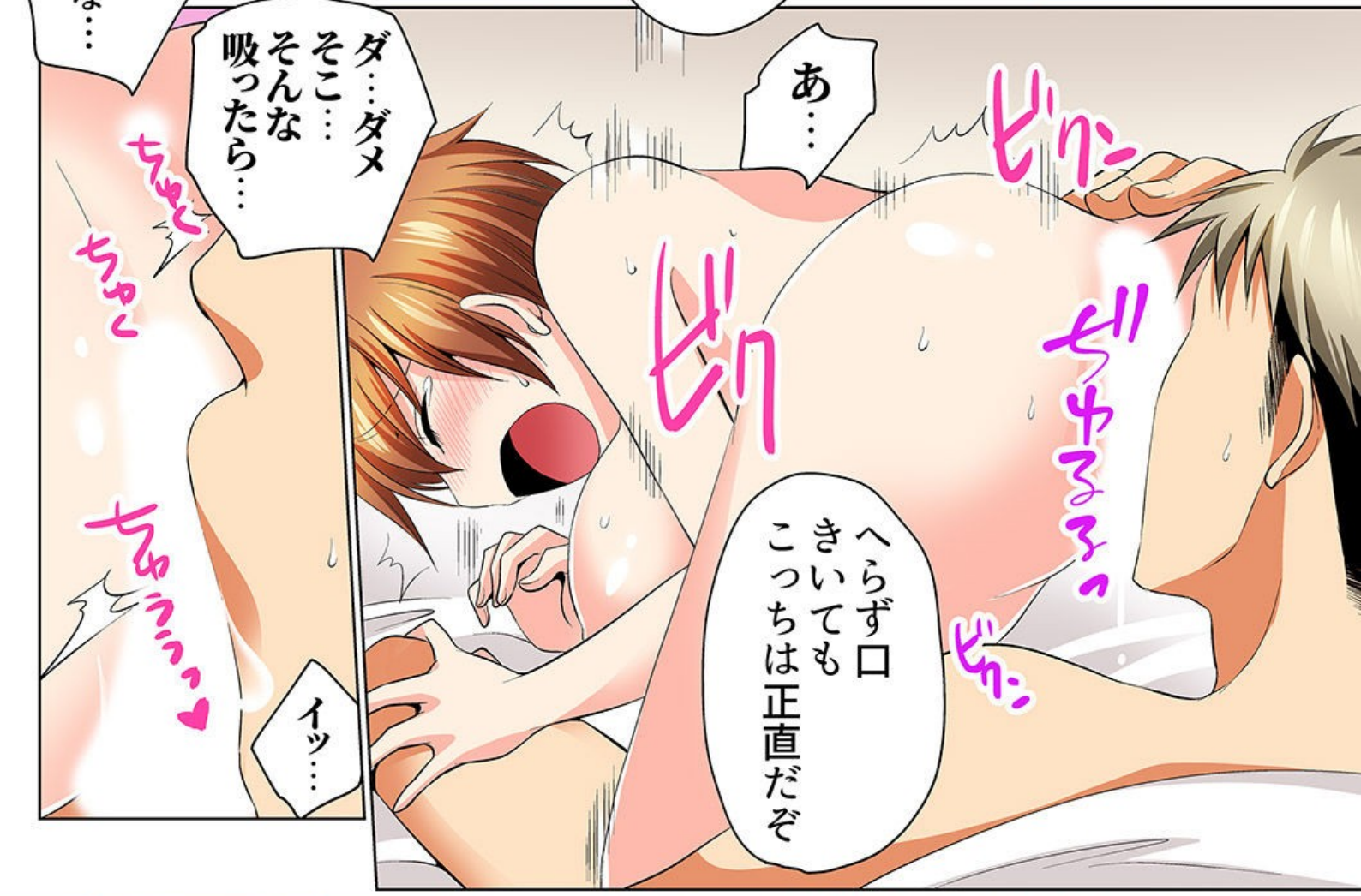


ホントお前
物おじ
しねーな

ま
俺はお前の
そういうトコに
惚れたんだ

かあま

う
うるさいな…



あ…

ダ…ダメ
そこ…
そんな
吸ったら…

ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ

イツ…

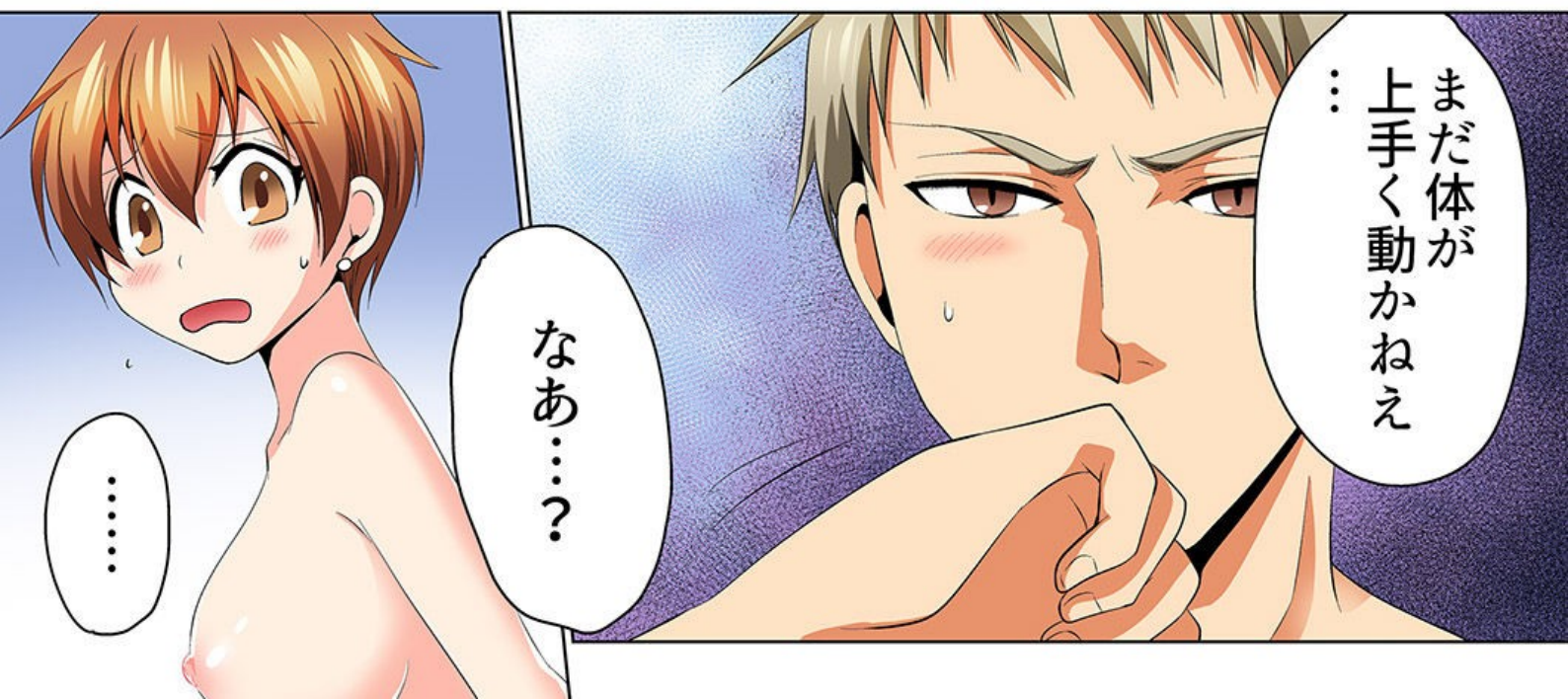
へらぐ口
きいても
こっちは正直だぞ

ビク

ビク

ちゅっ
ちゅっ

ビク



まだ体が
上手く動かねえ
…

なあ…?

……



もー…
特別
大サービス
だからね…？

おう

ん…

ぬるぬる

びい
びい



どうしちゃったの
俺…自分から
こんな事
するなんて…

ふ…あ

あ…♡
入るう…♡

あ…
やっぱ誠おまえのナカ
サイコーだ…

ぬるぬる

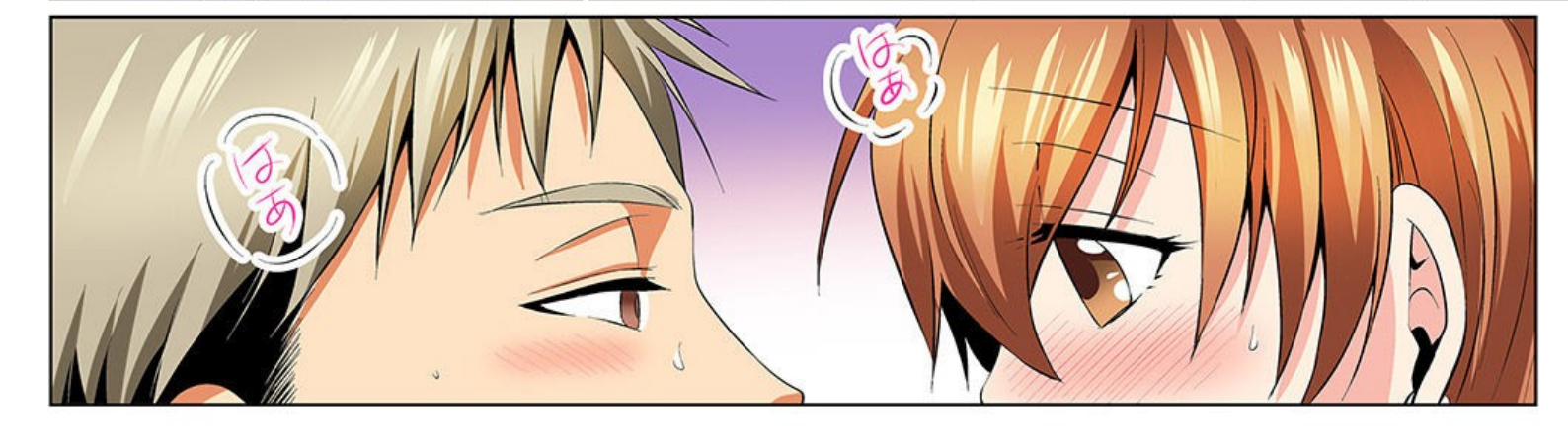
ぬるぬる
ぬるぬる

ずりゃ

ぬるぬる

びい

ん
あ



ほあ

ほあ



竜司…

誠…

ちよつとだけ…
ありがと…♡

生まれて初めての
気持ちを抱いたよ

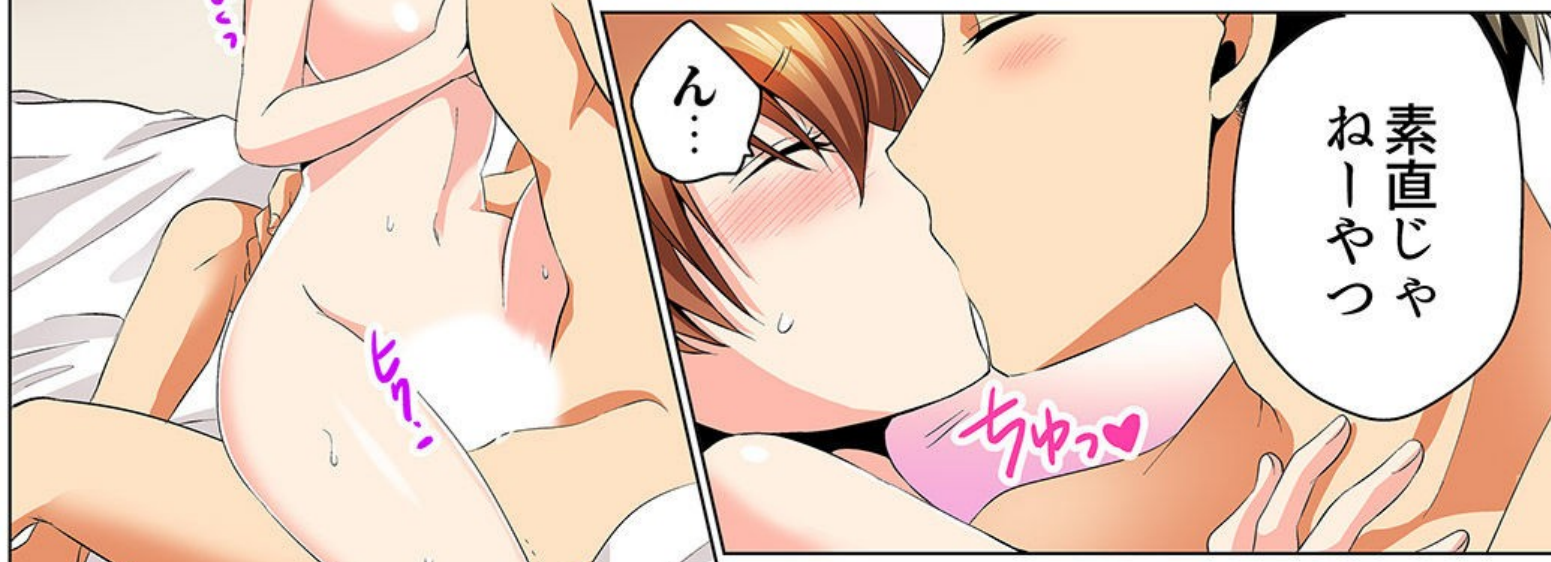
ちゅっ♡



お前それ
好きって事
なんじゃねえの

ちが
います

んっ…♡



素直じゃ
ねーやつ

ん…

ちゅっ♡

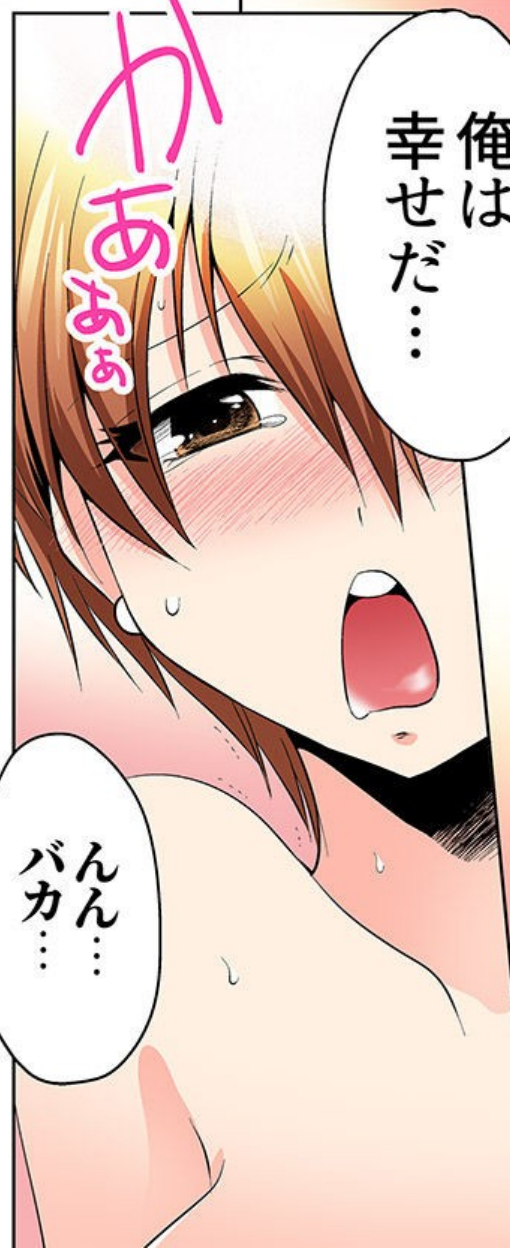
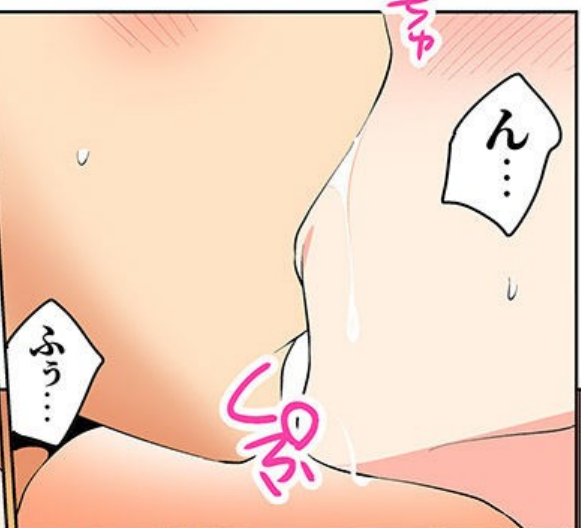


あ…

誠…
お前やっぱ
最高だ

ん♡

ふ…



かあ
あ
あ

俺は
幸せだ…

やっ
おく
あたるう…

んん…
バカ…

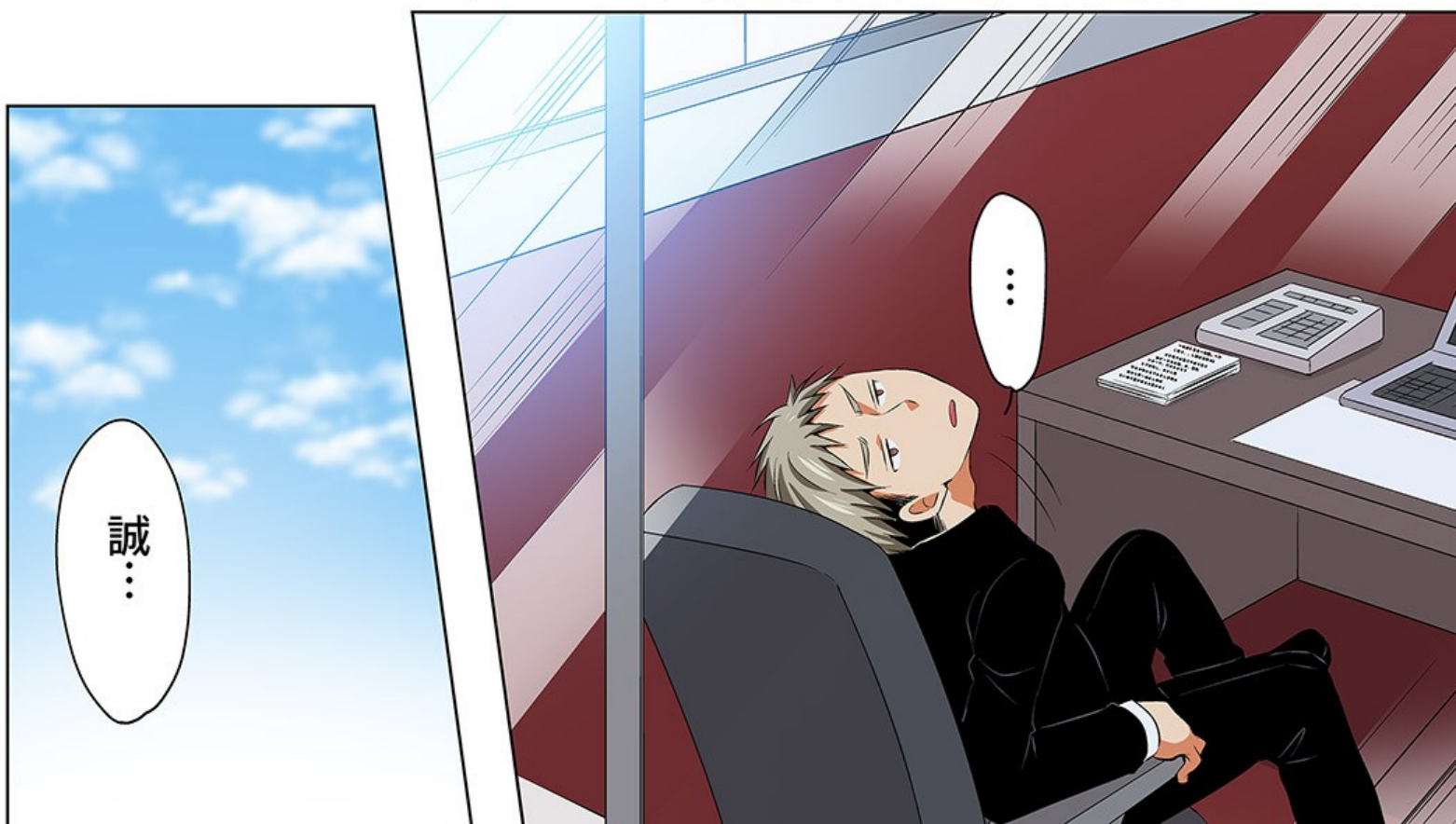


こんな女が
この世に居る
なんて…

あ

あはは
あはは
あはは







まっ

ハッ

す

おかしく
ないっすか？



んな
キト
ん!!

ちよ...

薬強すぎた
かなあ？

んー？

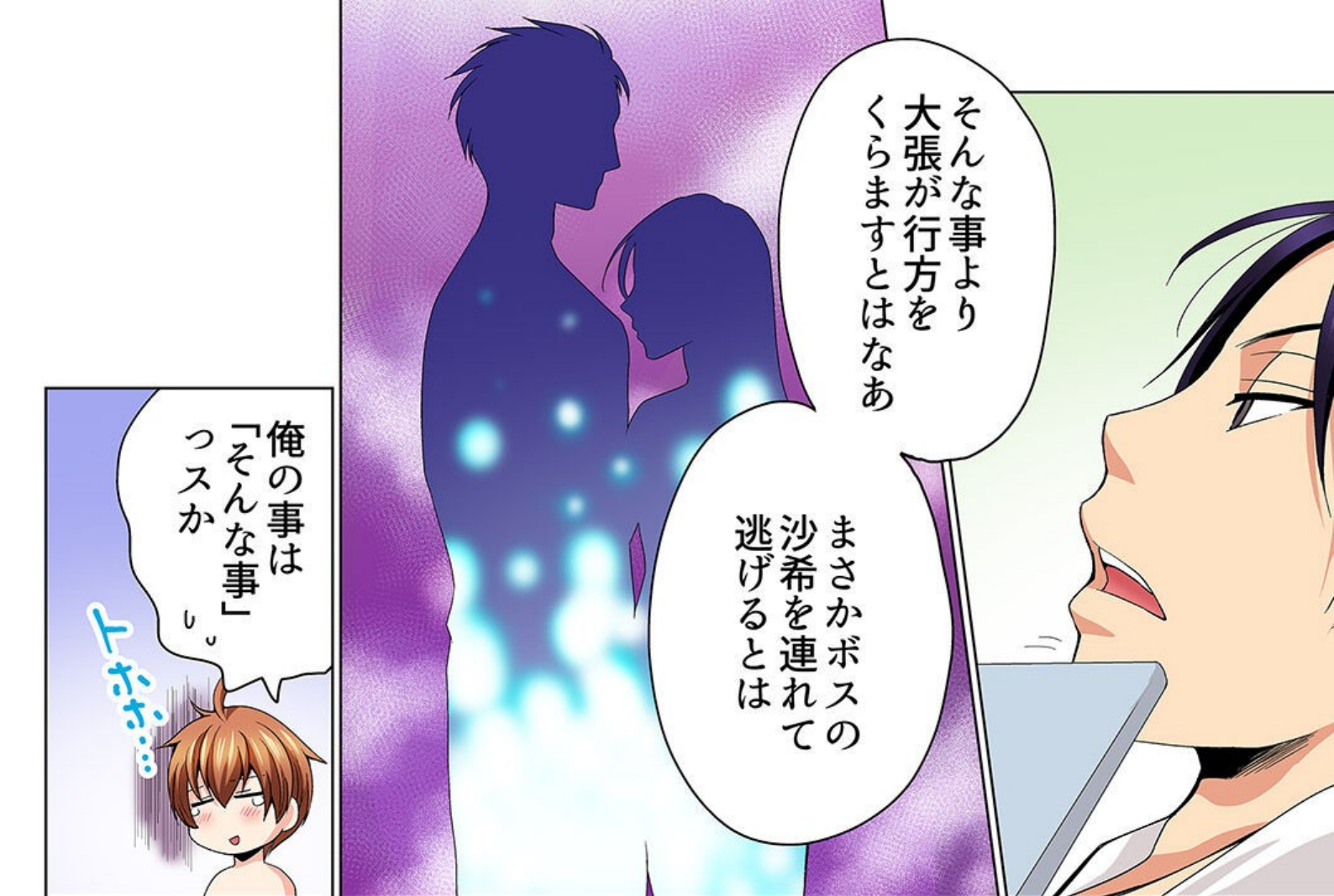
なんで俺の身体
元に戻らないんです
か!?



ホント
相変わらず
ですね
そーゆートコ

しぬ
ねーし？

まあ体調に
変化ねーし
いづれ戻るだろ




そんな事より
大張が行方を
くらますとはなあ

まさかボスの
沙希を連れて
逃げるとは



俺の事は
「そんな事」
っすか

トホホ...



おかげで組織の大半は
内側から
勝手に瓦解して
くれたけどな

…で…
大張って結局
誰だったんですか？



は？

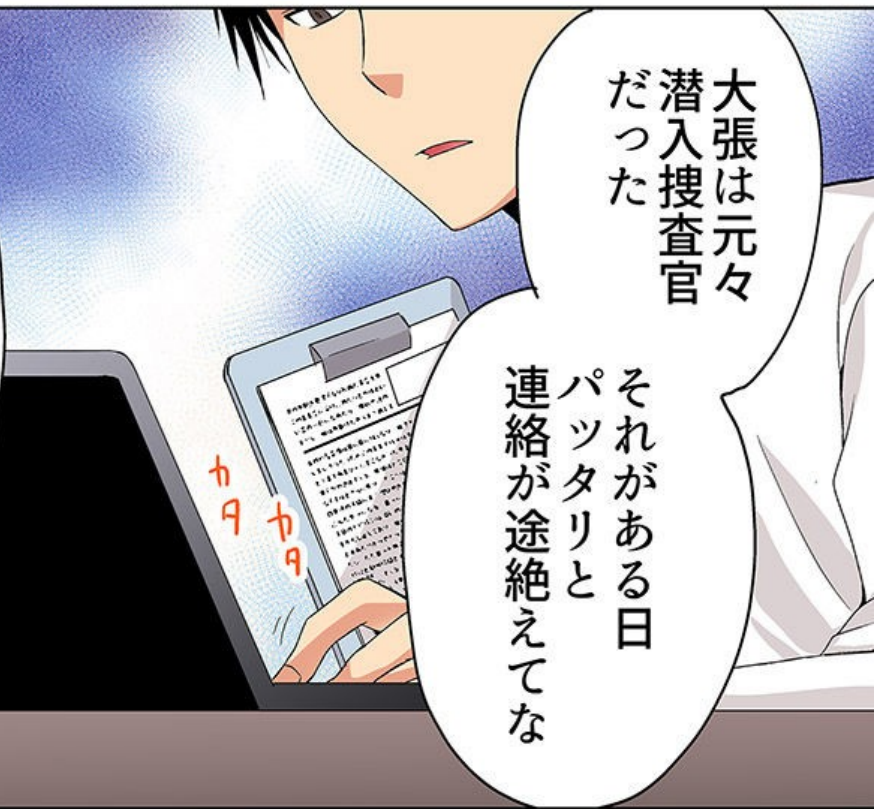


お前の
先輩だ



何が起きたのか
こつちもお手上げ
でな

マジですか…



大張は元々
潜入捜査官
だった

それがある日
パツタリと
連絡が途絶えてな



でも…
大張は…

そうだ



まあなので
誠の任務の
メインは

あいつを
探す事
だったんだ

今思えばボスの沙希に
恋をしてしまったんだな

しっかし
警察も組織も捨てて
ボスと駆け落ちかあ…

中々熱い男
じゃねーの

うん…

ほっ…

そう
ですね

はっ

あ

誤魔化される
所だった
早く男に戻して
下さいよ!!

お母さん
お母さん

別に困って
ねーんだし
いいだろ

困って

ますよ!!

ふん
ふん





うふふ…
カワイイ…

きよ…
響子さん？

ぺたん…

んば

たわん

誠さん…

私女性のあなたに
興味があるの♡

うわわっ
おっきいっ

んば

んば



いい表情…♡

あ♡

これ
夢じゃ
ない…!?

あ…

コッ
コッ

や…ん

ピクッ

ふりっ♡

ふりっ

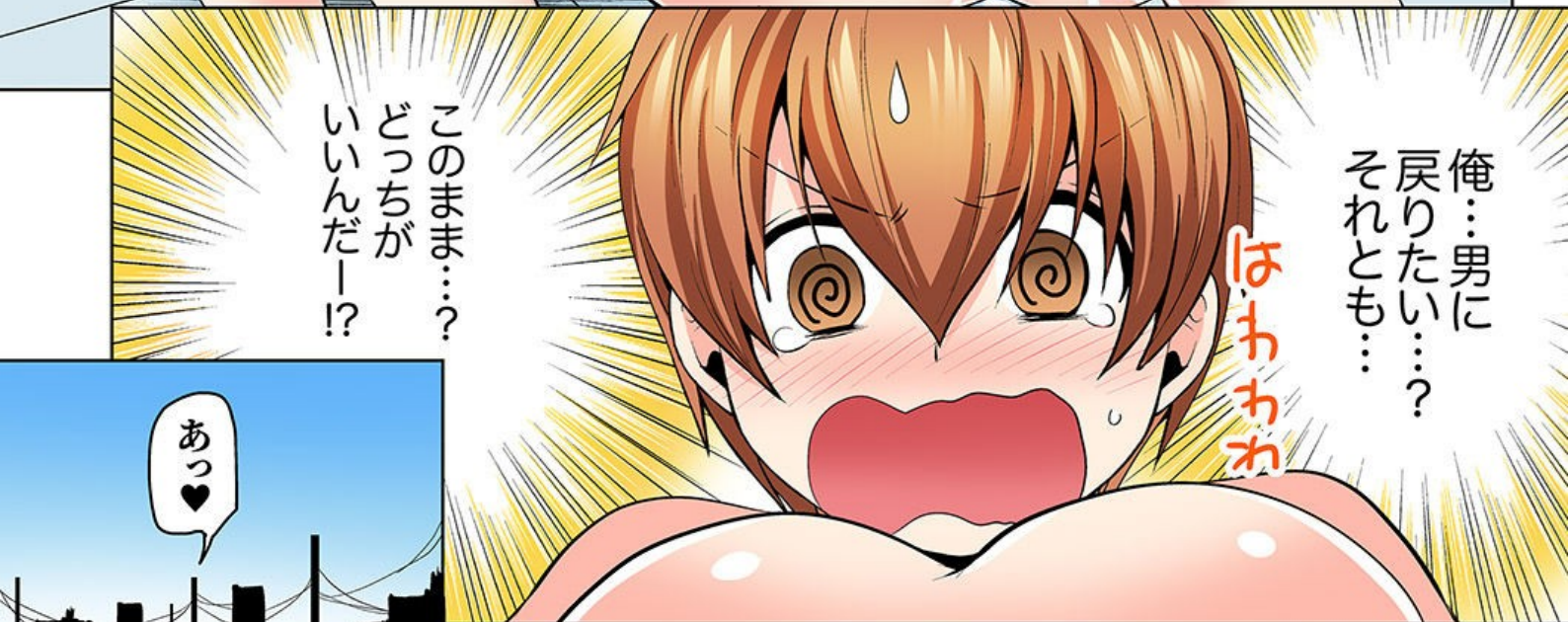
ピクッ

楽しみましょ
誠さん♡

ピクッ

ピクッ

ピクッ



俺…男に
戻りたい…?
それとも…

ほわわわ

このまま…?
どっちが
いいんだー!?

あ♡



End



エロマンガ島

Hな大人のための電子コミック



話題の新作・人気作が
電子コミック書店にて
大好評配信中！

最新情報はtwitterから
@eromangajima





幼馴染



人妻

エロマンガ島

Hな大人のための電子コミック

新作・人気作が電子コミック書店にて大好評配信中！



ツンデレ



後輩

エロマンガ島

やりまくり潜入捜査！？ そんなとこ広げないでっ…
～続・女体化でエッチ検診
【完全版】

発行日 2022年 3月 1日

作画 松山はやて
原作 片桐人月

発行 モバイルメディアリサーチ

表紙デザイン CoCo.Design

この物語はフィクションです。登場する人物・団体・名称等は架空であり、実在のものとは関係ありません。
本作品の全部あるいは一部を無料で複製・転載・配信・送信したり、ホームページ上に転載することを禁止します。
本作品の内容を無断で改変、改ざん等を行うことも禁止します。
また、有償・無償にかかわらず本作品を第三者に譲渡することはできません。